勝利の伝説シェブロンラインは最高級品の証。

"Chevron-Line" ist der Beweis höchster Qualität.



勝利をめざすなら、選ぶべきだ!

——無言の威圧感を与えるヒュンメル——

DOUBLE SCORE

総発売元株式会社ダブルスコア／総代理店大松貿易株式会社

大阪市南区難波新地3-27プリンスビルB1 〒542 TEL. (06) 213-6646

世界選手権代表決まる

日本協会は、2月23日から西ドイツで行われる第10回世界男子選手権の日本代表チームを次のように決め、発表した。

選手16名は、今春1月からヨーロッパ遠征中の18名のうち2名をふるい落とし、2月22日現地での最終エントリーを前にして決められたものである。

このような方法で、世界選手権代表が選ばれたのは初めて。

◇…役　員…◇

▽団長　荒川清美　日本協会専務理事、日体大教授。58才。

▽監督　竹野奉昭　日本協会強化部長、大崎電気、日体大出、45才。

▽コーチ　東　嘉伸　日本協会強化コーチ、大阪・三国ケ丘高教諭　日体大出、45才。

◇…選　手…◇

▽GK　①福井秀人　湧永薬品（中京高—中京大）、180cm、74kg、30才、公式国際戦出場50回（得点2）、前回代表。

▽GK　⑫大畑孝広　本田技研鈴鹿（静岡農—日大）、184cm、78kg、25才、公式国際戦出場24回（得点2）

▽GK　⑯井藤英忠　湧永薬品（下関中央工—日体大）、185cm、80kg、22才、公式国際戦出場14回

▽FP　②津川　昭・主将、湧永薬品（生駒高—大阪経大）、180cm、77kg、30才、公式国際戦出場57回（得点138）、前回代表。

▽FP　③志賀良弘　湧永薬品（泉北高—大阪体大）、188cm、90kg、25才、公式国際戦出場37回（得点28）、前回代表。

▽FP　④関　健三、三陽商会（麻生高—中大）、180cm、78kg、27才、公式国際戦出場34回（得点62）

▽FP　⑤斉藤将一郎　湯沢クラブ（湯沢高—日体大）、187cm、90kg、28才、公式国際戦出場52回（得点49）

▽FP　⑥斉藤幸司　大崎電気（大曲高—日体大）、173cm、83kg、28才、公式国際戦出場58回（得点106）、前回代表。

▽FP　⑦山本伸二　湧永薬品（三本松高—名城大）、176cm、71kg、28才、公式国際戦出場32回（得点128）。

▽FP　⑧大原真造　大同特殊鋼（生駒高—京都産大）、175cm、70kg、29才、公式国際戦出場29回（得点91）

▽FP　⑨穂積豊彦　湧永薬品（三田学園—大阪経大）、180cm、78kg、29才、公式国際戦出場66回（得点136）、前回及びモントリオールオリンピック代表。

▽FP　⑩中本満明　大同特殊鋼（安下庄高）、184cm、83kg、27才、公式国際戦出場47回（得点10）、前回代表。

▽FP　⑪蒲生晴明　大同特殊鋼（中大付属—中大）、192cm、88kg、27才、公式国際戦出場93回（得点418）、前々回、前回及びモントリオール・オリンピック代表。

▽FP　⑬西山　清　筑波大4年（氷見高）、181cm、77kg、22才、公式国際戦出場6回（得点23）。

▽FP　⑭池ノ上孝司　湧永薬品（加治木高—日体大）、185cm、78kg、26才、公式国際戦出場47回（得点134）、前回代表。

▽FP　⑮猪野栄一　中大4年（駒沢大高）、185cm、75kg、22才、公式国際戦出場7回（得点9）

（注）福井、大畑、井藤、津川、志賀、関、斉藤将、斉藤幸、山本、大原、穂積、中本、蒲生、池ノ上の14選手は〝幻のモスクワ・オリンピック代表〟。

女子の欧州遠征代表も

日本協会は、3月9日から15日まで開かれる第13回東ドイツ・ニュウブランデンブルグ女子国際トーナメント出場を中心に、今年度2回目のヨーロッパ遠征を行う日本女子代表チームのメンバーを次のように決め、発表した。一行は3月2日出発、チェコ、フランスでも親善試合を行い21日帰国の予定

▽団長兼監督　鈴木義男
▽コーチ　緒方嗣雄
▽コーチ　井　薫
▽コーチ　谷口俊郎　強化部員
▽GK　井村文光子（立石電機）
矢部登茂子（ジャスコ）
▽FP　紀野奈々美（立石電機）
桑原広子（立石電機）
姫野五十鈴（立石電機）
薮田典子（立石電機）
羽立節子（立石電機）
横山澄江（ジャスコ）
辻本典子（ジャスコ）
寺沢路子（ジャスコ）
西　典子（大崎電気）
石井美沙子（大崎電気）
大高良子（日立栃木）
増永真奈美（ブラザー）
加藤典代（日体大）

『ハンドボール』

57年3月号（第205号）目次

【表紙写真】全日本男子ヨーロッパ転戦中の試合より　スポーツイベント社提供

全日本男子
ヨーロッパ
転戦報告

スペイン国際は第4位
まずまずのチーム力で本番へ

2月23日から西ドイツで行われる第10回世界男子選手権に出場の全日本男子は、1月21日夜、前哨戦のため成田国際空港を出発、1月26日からスペインで開かれたビッグトーナメント「第5回スペイン国際トーナメント」に参加、スペイン各地を転戦のあと、西ドイツ、デンマークに廻り、本番への総仕上げに余念がない。

4年ぶり2度目の出場となった「スペイン国際」では、世界選手権の優勝候補ソ連、ルーマニアなどと対戦、2勝3敗の4位に終ったものの、まずまずのチーム力を示した。優勝はルーマニア（2連勝）。

約1カ月に及ぶトライアル・ゲームを終えた全日本男子は、2月21日午後、世界選手権予選リーグC組出場国の集合地・ブレーメン（西ドイツ）に到着、宿願のベストエイト入りへ決意を新たにしている。

現地のコーチングスタッフや地元紙による前哨戦の成績をまとめておこう。

世界選手権トライアル
日本選手団

・監督　竹野奉昭（日本協会強化部長）
・コーチ　東　嘉伸（日本協会強化コーチ）
・選手

	氏名	所属	身長
GK	福井　秀人	湧永薬品	180cm
	井藤　英忠	湧永薬品	185
	大畑　孝広	本田技研鈴鹿	184
FP	津川　昭	湧永薬品	180
	穂積　豊彦	湧永薬品	180
	志賀　良弘	湧永薬品	188
	山本　伸二	湧永薬品	178
	池ノ上孝司	湧永薬品	185
	大原　真造	大同特殊鋼	175
	蒲生　晴明	大同特殊鋼	192
	中本　満明	大同特殊鋼	184
	斉藤　幸司	大崎電気	174
	長野　透	大崎電気	177
	関　健三	三陽商会	180
	斉藤将一郎	湯沢ク	187
	辻本　孝仁	大阪イーグルス	177
	西山　清	筑波大	181
	猪野　栄一	中大	185

第5回スペイン国際トーナメント・日本の第1戦（遠征第2戦）は、1月26日午後6時からヘレス・デ・ラ・フロンテラの「ホセ・M・ルイス－マテオス」記念市民スポーツホールで行われた（会場は以下各試合同じ）。審判＝C・パゾス、C・ロドリゲス（ともにスペイン）、観衆＝約六百。

ルーマニア 27（18－11, 9－9）20 日本

	【日本】	得	得	【ルーマニア】
GK	福井	0	0	ムンテアーヌ
	大畑	0	0	ブリガン
FP	津川	2	4	ドミトル
	池ノ上	4	0	オロス
	蒲生	4	0	ボアネア
	山本	2	4	スティンガ
	大原	2	3	ボワナ
	穂積	2	6	ドラガニータ
	中本	0	2	フォルカー
	斉藤将	2	5	バシルカ
	関	0	1	グラボウスキー
	斉藤幸	2	2	ベディバン
PT	（0）	20	27	（1）

○…日本のスタートは申し分なく穂積、蒲生の巧技で4分3－0。ルーマニアの追撃を受けながらも25分まで優位を持ちつづけた。

しかし、ルーマニアは27分ドミトルで初めて8－7と先行してから落ち着き、日本は後半11分14－15まで粘ったが、あとは相手の地力に押しこまれた。前半の好機をすべて活かしていれば、さらに善戦、あるいは勝利を得られたかもしれない。

ソ連の猛攻に押しつぶされる

日本の第2戦、ソ連との試合は1月27日午後9時から行われた。審判＝A・グランチャン、M・マルチネス（ともにスペイン）、観衆＝約一千。

ソ連 43（20－7, 23－11）18 日本

	【日本】	得	得	【ソ連】
GK	大畑	0	0	スチペンコ
	井藤	0	0	コシェルギン
FP	津川	1	3	ガギン
	蒲生	1	2	クシュニリュク
	猪野	0	9	カルシャケビッチ
	山本	6	5	ベロフ
	志賀	1	5	フェデューキン
	穂積	3	4	アンピロゴフ
	池ノ上	5	5	バシリエフ
	斉藤将	1	5	シエフゾフ
	辻本	0	2	キジャエフ
	中本	0	3	ノビッキー
PT	（3）	18	43	（4）

○…前日、ルーマニアに食い下った日本を見ていたソ連は、序盤こそせり合いを演じたものの10分6－5からシエフゾフが連続ゴールを決めたあたりから一気にスパートし、あっという間に日本を押しつぶした。

日本は、ソ連の高く厚いディフェンスを切り崩せず、後半はソ連のなすがままだった。

日本が公式国際試合で43点もの失点を重ねたのは初めて。

これまでの最多失点は、四年前の第3回スペイン国際・ルーマニア戦での41点だった。

キューバと初の対戦

日本の第3戦、キューバとの試合は1月28日午後6時から行われた。審判＝A・グランチャン、M・マルチネス（ともにスペイン）観衆＝約八百。

日本 32（16－9, 17－14）23 キューバ

	【キューバ】	得	得	【日本】
GK	カサレス	0	0	福井
	フェンテス	0	0	大畑
FP	カスゾー	2	1	津川
	ミランダ	3	2	志賀
	スチブンソン	5	8	池ノ上
	ネニンゲル	8	3	蒲生
	ルラネス	3	6	山本
	クエロル	0	3	大原
	ポベア	0	1	関
	プレンデス	0	0	斉藤将
	ズルエッタ	0	6	斉藤幸
	マルクェス	2	2	穂積
PT	（0）	23	32	（2）

○…国際舞台への積極参加で、力を伸ばしてきたといわれるキューバ。

ほとんどの選手がバスケットボールからの転戦で、その特色が攻防両面によく表れた。

両国とも盛んに射ち合ったが、

攻撃の多彩さで優る日本が、前半5分5―2から斉藤幸、池ノ上でリードを拡げた。

キューバも粘り、28分12―16とされながら、後半15分には21―22とし興味を持たせた。

しかし、日本はこのあと志賀、斉藤幸、山本、池ノ上、蒲生らがそれぞれ個性のある攻撃力をみせて連続8ゴール、一気に勝負を決めた。

敗れたキューバも随所に好素質をのぞかせ、今後への期待を高めた。

日本、前半なかばに崩れる

日本の第4戦、スペインとの試合は30日午後7時30分から行われた。審判＝L・ダールストリョーム、C・O・ニルソン（ともにスウェーデン）、観衆＝千二百。

スペイン 35（18―12, 17―10）22 日本

【日本】	得		得	【スペイン】
福井	0	GK	0	バゴアーガ
大畑	0	GK	0	ド・ルビオ
津川	4	FP	3	ムニョス
池ノ上	4	FP	4	カラブイグ
蒲生	6	FP	4	カステルビ
山本	5	FP	5	ノボア
関	2	FP	6	ウリア
斉藤将	0	FP	2	シリアン
穂積	0	FP	4	セルラーノ
大原	0	FP	2	P・ロペス
斉藤幸	1	FP	1	パルリラ
志賀	0	FP	4	プイグ
	22	PT（2）（5）	35	

〇…日本は攻守に切れ味がなく前半なかばからの失点であっさり勝負を決められてしまった。

日本コーチ陣は、スペイン戦に勝利の照準をおいていたようだが、長身アタッカーを揃えたスペインは、出足の鈍い日本守備陣をやすやすと切り崩して勝った。斉藤将はこの日で公式国際戦出場50回（史上11人目）となった。

中国に射ち勝ち4位

日本の最終戦、中国との試合は31日午前9時30分から行われた。審判＝L・ダールストリューム、C・O・ニルソン（ともにスウェーデン）、観衆＝約五百。

日本 30（18―13, 12―9）22 中国

【中国】	得		得	【日本】
邵志雄	0	GK	0	大畑
関躍	0	GK	0	福井
張生	2	FP	1	津川
李英才	1	FP	4	山本
李国才	3	FP	3	大原
張鳴	3	FP	2	関
安福田	4	FP	9	蒲生
孫平生	0	FP	5	池ノ上
呉明群	5	FP	0	中本
劉豊	2	FP	0	斉藤将
孟優勝	2	FP	2	志賀
李	0	FP	4	長野
	22	PT（2）（4）	30	

〇…ヨーロッパでアジアのチーム同士が公式対戦するのは、おそらく初めてであろう。

中国は新年早々からヨーロッパを転戦していたようで、疲れをのぞかせていたが、日本戦はどうしてもとりたいところ、闘志をみなぎらせていた。

はたして、前半24分8―8という接戦になったが、日本は蒲生、長野の強打でリード、中国の追撃を余裕をもってかわした。

ソ連 39（20―14, 19―12）26 キューバ

スペイン 31（13―12, 18―7）19 中国

ルーマニア 36（16―14, 20―4）18 中国

スペイン 33（16―6, 17―11）17 キューバ

ソ連 41（20―4, 21―6）10 中国

ルーマニア 17（5―9, 12―8）17 スペイン 引き分け

キューバ 26（13―9, 13―15）24 中国

【中国】	得		得	【キューバ】
邵志雄	0	GK	0	カサレス
関躍	0	GK	0	フエンテス
安福田	1	FP	1	クロムベット
孫平生	2	FP	2	カスゾー
李国才	3	FP	5	スチブンソン
呉明群	0	FP	2	ネニンゲル
劉豊	0	FP	3	ルラネス
張鳴	1	FP	7	プレンデス
孟優勝	1	FP	1	ズルエッタ
李英才	5	FP	5	マルクエス
張生	6	FP	0	クエロル
李	5	FP	0	ミランダ
	24		26	

ルーマニア 22（11―8, 11―12）20 ソ連

【ソ連】	得		得	【ルーマニア】
スチペンコ	0	GK	0	ムンテアーヌ
コシエルギン	0	GK	0	ブリガン
バシリエフ	3	FP	1	ドミトル
シエフゾフ	1	FP	2	ボワナ
キジャエフ	2	FP	10	スティンガ
ノビッキー	0	FP	2	フオルカーン
ガギン	4	FP	1	ベディバン
クシュニリュク	3	FP	0	オプリア
カルシャケビッチ	0	FP	0	ボワネア
ベロフ	5	FP	3	ドラガニータ
フェデューキン	2	FP	3	ドラウ
アンピロゴフ	0	FP	0	グラボウスキー
	20		22	

ルーマニア 37（19―12, 18―10）22 キューバ

ソ連 22（7―11, 15―10）21 スペイン

【順位】①ルーマニア4勝1分②ソ連4勝1敗③スペイン3勝1分1敗④日本2勝3敗⑤キューバ1勝4敗⑥中国5敗。

池ノ上3位に　大会当局が発表したこの大会の個人得点ベストテンは次のとおり。

①スティンガ（ル）42 ②ウリア（ス）28 ③池ノ上（日）26 ④ベロフ（ソ）24 ⑤蒲生・山本（日）、ドラガニータ（ル）・ガルシャケビッチ（ソ）23 ⑨マルクエス（キ）、メロ（ス）21。

スペイン転戦

日本の遠征第1戦は、1月23日午後8時からマドリッドのレガネス市民スポーツホールで、レガネス地区選抜と行われた。審判＝L・ロドリゲス、J・ロドリゲス、観衆＝約五百。

日本 37（18―8, 19―8）16 レガネス地区選抜

▽日本このほかの出場者▽GK井藤、FP中本（得1）、辻本（得3）。

〇…長旅直後の試合だったが、相手は地区チーム。先取点を与えたものの、すぐに津川が取り返し

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球（J・H・A）
TACHIKARA OFFICIAL HandBall SH-3
タチカラシームレスボール
タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。
TACHIKARA タチカラ
タチカラ株式会社

	【レガネス】	得	得	【日本】
GK	G・マヌエル	0	0	福井
GK	ユリオ	0	0	大畑
FP	C・マヌエル	2	6	津川
FP	アンギル	3	1	志賀
FP	ネボー	2	7	関
FP	フランシスコ	1	4	長野
FP	バルダ	0	1	大原
FP	アリザ	1	1	斉藤幸
FP	オアシス	2	2	斉藤将
FP	セドク	2	5	山本
FP	キャリオカ	2	2	猪野
FP	ペレス	1	3	池ノ上
		16	37	

山本、穂積らの速攻で主導権、前半で勝負を決めた。

◇

日本の遠征第7戦は、2月2日午後9時40分からプエンテで、バロンマノのプエンテ・フエンネルと行われた。

日本 27（15—13、12—13）26 BM・フエンテ・フエンネル

	【日本】	得
GK	井藤	0
GK	福井	0
FP	池ノ上	5
FP	辻本	1
FP	斉藤将	1
FP	志賀	2
FP	猪野	3
FP	長野	3
FP	津川	1
FP	大原	4
FP	山本	2
FP	蒲生	2
		27

▽日本このほかの出場者▽GK大畑(得0)、FP穂積、斉藤幸、関 得点各1。

○…プエンテの体育館開き、予定より約1時間遅れてスロー・オフ。

日本はやや疲れがのぞき、前半22分7—10と先手をとられた。

後半、志賀、大原らで挽回、3分15—14としたが、プエンテの粘りを、なかなか振り切れず、20分23—19のあとも大勢を決めるどころか、相手の反撃を許し28分25—15と並ばれた。

しかし、日本は29分ポストから蒲生、30秒後速攻で池ノ上が決めようやく勝利を確かなものにした。

◇

日本の遠征第8戦は2月3日午後8時30分からハエン市民ホールでハエン選抜との間で行われた。審判＝T・G・ロペス、M・グエマン。

日本 26（12—10、14—8）18 ハエン選抜

	【ハエン】	得	得	【日本】
GK	デルガド	0	0	福井
GK	ヘルナンデス	0	0	大畑
FP	デ・ブラス	2	0	津川
FP	エスピノサ	2	5	関
FP	ソブラド	1	1	蒲生
FP	カノ	0	3	池ノ上
FP	カルモナ	4	1	穂積
FP	フランシス	0	3	斉藤幸
FP	カルモニ	1	0	斉藤将
FP	カストロ	1	4	山本
FP	レンゲロ	3	2	大原
FP	カサド	4	1	志賀
		18	26	

▽日本このほかの出場者▽FP辻本(得4)、猪野(得2)。

相手の主力BM・ハエンは今季スペインリーグ(14クラブ)の最下位。日本は10分4—4から山本関がみごとなスピードプレーで加点、18分10—5と開いた。

後半も日本ペース、4分7点差目まぐるしく選手を代えながら楽勝した。

マドリッド選抜に苦杯

スペインでの最終戦(遠征第9戦)は、2月5日午後8時からマドリッドのスポーツセンターでマドリッド選抜と行われた。審判＝L・アルギレロ、M・マルチネス

マドリッド選抜 25（13—12、12—12）24 日本

	【日本】	得	得	【マドリッド】
GK	井藤	0	0	M・ペレス
GK	大畑	0	0	バレンタイン
FP	関	2	1	ガヨ
FP	志賀	1	1	G・ペレス
FP	池ノ上	8	0	ヘルナンデス
FP	長野	3	8	マルチネス
FP	穂積	3	2	ベアウス
FP	猪野	1	3	ギル
FP	蒲生	2	0	ルラノス
FP	大原	2	2	アルッテイ
FP	山本	1	5	エルベルダン
FP	津川	1	3	フェルナンデス
		24	25	

○…ナショナルプレイヤー6人を持つアトレティーコ・マドリッド勢は顔を見せなかったが、スペインのトップゾーンの選抜チームとあって手強い相手。

日本は前半11分8—4と調子の波をつかんだかにみえたが、マドリッドはマルチネスの強引なプレーで反撃、25分には11—10と逆転した。

日本も後半、ようやくリズムが出て池ノ上の活躍で再びリードを奪ったが、4分から約7分間の無得点がたたってつけこまれ、残り1分23—24から津川で同点、引き分けと思えたが、タイムアップ寸前、エルベルダンに決勝点を与えてしまった。

西ドイツ

西ドイツでの親善試合(遠征第10戦)は、2月15日午後7時からザールのフォルクリンゲン・スポーツホールで地元クラブと行われた。

日本 26（17—5、9—8）13 TV・フルステンハウゼン、HSV・ヒルブリンゲン混成軍

	【日本】	得
GK	井藤	0
GK	福井	0
FP	蒲生	3
FP	関	0
FP	池ノ上	1
FP	斉藤将	3
FP	長野	2
FP	西山	3
FP	山本	7
FP	大原	3
FP	穂積	0
FP	津川	2
		26

▽日本このほかの出場者▽FP志賀、斉藤幸、猪野(得2)。

○…10日ぶりの実戦とあって日本の立ちあがりは悪く22分まで相手の先行を許していたが、23分山本で同点のあとは、ペースを取り戻し、後半は二度の6点連取などで大勝した。

なお、この試合から卒業試験を終えた西山が合流。

西ドイツでは1戦　全日本チームは、当初、西ドイツで4戦を予定したが、西ドイツ協会が突然、世男選手権前の4週間は、外国チームとの交流試合を禁止す

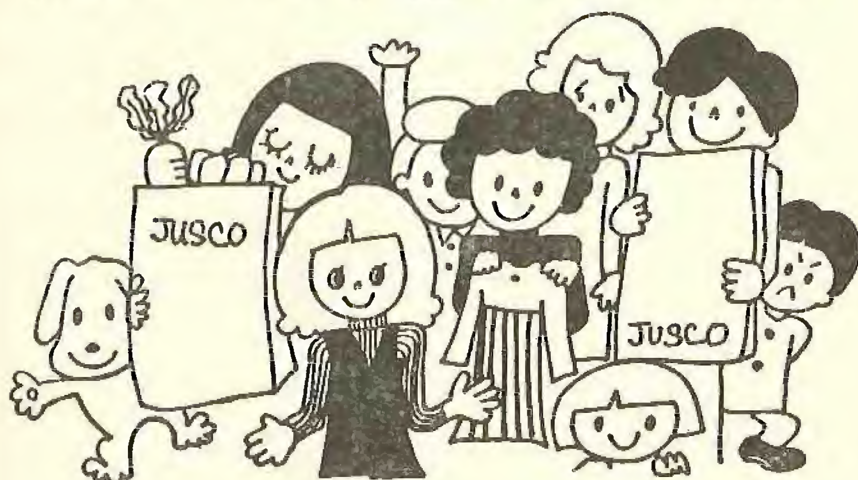


大同特殊鋼

取締役社長　武田喜三

本社：名古屋市中区錦一丁目11−18(興銀ビル)
TEL名古屋(052)201-5111(大代表)〒460
支社：東京　支店：大阪

暮らしへの奉仕を合言葉に。



ジャスコ

東京本社 東京都千代田区神田錦町1－1
大阪本社 大阪市福島区大開1－8－8



鉄は
ともだち

石から銅へ、銅から鉄へ。人類がくらしの中に鉄をとりいれてから、既に3000年以上もの年月がたっています。いま、鉄はわたしたちの生活に深く結びつき、社会を支えるたいせつな役割をになっています。鉄の力強い手ごたえ、じょうぶで、加工しやすく、資源にも恵まれている鉄。新日鉄は、社会のさまざまなニーズに対応して鉄のもつこの豊かな特長を余すことなく引きだすために、新しい技術の開発や資源・エネルギーの有効利用など幅広い分野で、多くのテーマととりくんでいます。

新日本製鐵

るとしたため、3試合がキャンセルになった。

デンマーク

世界選手権への最終トライアルとして日本はデンマーク入り、2月17日午後7時からセレグレッセでデンマーク・ナショナルと遠征第11戦を行った。審判＝L・アストリョーム、L・ダルストリョーム（ともにスウェーデン）

デンマーク 30（16―11、14―9）20 日本

【日本】		得
GK	福井	0
GK	大畑	0
FP	津川	1
FP	蒲生	6
FP	大原	4
FP	池ノ上	3
FP	山本	1
FP	志賀	0
FP	西山	3
FP	斉藤幸	2
FP	関	0
FP	穂積	0
PT	(1)	20

【デンマーク】		得
GK	M・イエプセン	0
GK	ソーレンセン	0
FP	ロープストロフ	4
FP	テイルグリン	1
FP	ラスミューゼン	8
FP	B・イエプセン	6
FP	モーラー	1
FP	ハウルム	2
FP	ストリョーム	2
FP	ウィンテル	3
FP	マドセン	2
FP	スカーラップ	1
PT	(3)	30

○…西ドイツでの実戦トレーニングが不可能となったため、急きょデンマークに移った日本は、世界選手権でダークホース視されている同国ナショナルと顔合せ。

デンマークにとっても、かっこうのトライアルとあり、L・ミケルセン監督は、西ドイツからラスミューゼンを呼び戻すなどベストメンバーを揃えた。

日本は序盤こそ3―3と競りあったが6分以降12分間ノーゴールという低調で、この間に7点を奪われ、あっさり主導権を握られてしまった。

後半はどうにか攻撃がまとまったが8分14―17とするのが精いっぱい。デンマークのムラのない攻撃をうけて、思わぬ10点差の負けを喫した。

公式国際試合百五十回に

遠征第12戦は2月18日午後7時30分からニーケビングのトルスダグ・スポーツホールでデンマークナショナルと行われた。審判＝L・アストリョーム、L・ダルストリョーム（ともにスウェーデン）。

デンマーク 31（15―10、16―10）20 日本

【日本】		得
GK	井藤	0
GK	福井	0
FP	津川	0
FP	大原	2
FP	蒲生	4
FP	斉藤将	1
FP	池ノ上	4
FP	斉藤幸	3
FP	西山	5
FP	関	0
FP	志賀	1
FP	猪野	0
PT	(5)	20

【デンマーク】		得
GK	M・イエプセン	0
GK	ホルム	0
FP	スカーラップ	2
FP	グルーベル	1
FP	ハットセン	4
FP	ラスミューゼン	5
FP	ハウルム	4
FP	ロープストロフ	4
FP	ティルグリン	4
FP	B・イエプセン	3
FP	ストリョーム	4
FP	クリステンセン	0
PT	(5)	31

○…日本が一歩も引かぬ試合ぶりで16分7―8、このあと第1戦同ようのスランプ、約10分間無得点という拙攻が出てしまった。

ヨーロッパのトップクラスは、こうした波の荒さが少ないし、相手が低調とあれば、容しゃなく攻めこんでペースを握ってしまう。

後半、気をとりなおした日本は8分大原で14―17と迫ったが、デンマークは、要所で得たPTを着実に決める一方、守りを固めなおして19分24―16、勝利を動かないものにした。

なお、日本は36年3月のチェコ戦（第4回世界選手権）以来、この日がちょうど公式国際戦百五十試合目。

また、GK福井が史上12人目の公式国際出場50回をマークした。

前哨最終戦は引き分け

遠征第13戦は、トライアルゲーム最終戦として2月20日午後1時からニーケビンビのルドブエルグ・スポーツホールで、ニーケビング地域選抜軍と行われた。

日本 24（12―13、12―11）24 ニーケビング地域選抜軍
引き分け

【ニーケビング】		得
GK	スチーリング	0
GK	ライクチク	0
FP	アンデルセン	2
FP	スチニッパー	8
FP	リクスコフ	7
FP	クラーセン	0
FP	ラルセン	0
FP	ミリング	1
FP	フレデリクセン	1
FP	ハンセン	3
FP	ロスリング	2
FP	ペデルセン	0
PT	(4)	24

【日本】		得
GK	福井	0
GK	大畑	0
FP	津川	2
FP	斉藤将	0
FP	山本	4
FP	穂積	1
FP	蒲生	4
FP	大原	2
FP	池ノ上	2
FP	斉藤幸	5
FP	中本	0
FP	西山	3
PT	(4)	24

▽日本このほかの出場者▽GK井藤、FP猪野（得1）。

○…約一カ月に及ぶトライアルの最終試合、いよいよ3日後に世界選手権の開幕である。ぜひとも勝利で飾っておきたい日本は、後半18分20―16と順調だったが、そのあと、じわじわと地元チームの反撃を許し26分22―22とされた。

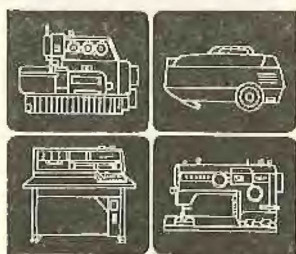
日本は27分山本、同30秒斉藤幸で24―22、逃げ切りなるかと思わせたが28分24―23、、タイムアップ寸前、PTで24―24と追いつかれ、ラストチャンスのスカイプレーがつぶれて、引き分けてしまった。

竹野奉昭監督の話 いつも、調子の波が高まったところで世界選手権が終ってしまうため、今回はかつてないほど早くヨーロッパに入り、すべての面で〈本場〉の空気に選手たちを、ひたらせた。

結果はどうなるか分からないがデンマーク戦を終って一区切りがつき、新たな気分で西ドイツ入りできるため、よい方向に向かうと思う。スペイン国際のルーマニア戦のような攻防のリズムが出れば、文句ない。

各試合で、5～10分ほど無得点という沈みがあるのが気がかりだが、なおすべき点が、これ一つだけなので、大きな不安にはなっていない。蒲生、池ノ上の両大砲も好調だし、山本の切れ味が一段と良くなっている。（国際電話）

ミシンから…
エレクトロニクスまで



工業用ミシン・家庭用ミシン・電子機器
編機・家庭電気製品・縫製附帯機器

ジューキ
東京重機工業株式会社
営業本部 東京都新宿区歌舞伎町23
電話03(203)8241(大代表)



この看板のお店でご相談ください。

滋養強壮・虚弱体質に

●にんにく抽出エキス・ビタミンB1・肝臓分解エキス・ビタミンB12製剤

キヨーレオピン

●朝鮮人参・麝香・牛黄・ビタミンB1・にんにく抽出エキス製剤

レオピンファイブ

週に一度はスポーツを



健康づくりは毎日の快眠・快食から…
それに適度なスポーツも欠かせません。
私達は皆様の健康を願って
薬品づくりに努めます。

湧永薬品株式会社

ワクナガ

本社 〒553 大阪市福島区福島3丁目1番39号 TEL.(06)458−8901

中央研究所 広島工場 〒729-64 広島県高田郡甲田町大字下甲立1624 TEL.(082645)2331

ハンドボールの技術と戦法

ヨアン・クンスト＝ゲルマネスク著
木野実、杉山茂監修／中村一夫訳
A5判上製／定価2900円

現代最高の理論家でルーマニアのハンドボールを世界一にした著者が、一流選手の写真と豊富なイラストで詳説。技術・戦術書の決定版。

■スポーツ入門双書■

ハンドボール

宇津野年一著／B6判／定価500円

チームプレーに発展する前段階のハンドボールの基礎技術をわかりやすく解く入門書。

■スポーツ・ルール・ハンドブック■

ハンドボールルール・ハンドブック

安藤純光著／新書判／定価480円

初心者にも完全に理解できる明快な解説。選手、及び審判の実務にたずさわる人々にとって格好の書。

ハンドボール教本

宇津野年一著

A5判／定価600円　パス、ドリブル、シュートなどの基本技術から、攻撃、防御の応用までを写真と図解で指導する。

最新ハンドボール技術《防御編》

宇津野年一著

A5判／定価850円　近代ハンドボールにおける防御の重要性を強調、守りを固くして強くなろうというチームに最適。

最新ハンドボール技術《攻撃編》

宇津野年一著

A5判／定価1300円　個人的攻撃能力とチーム攻撃法に分かれ、それぞれ基本的な技術、練習法を詳しく解説する。

〒101 東京都千代田区神田錦町3-3　ベースボール・マガジン社　☎03(291)7901

第3回世界ジュニア選手権をふり返って――

カベは厚かった

木野 実

前回に引き続き世界選手権大会に参加した日本チームは、1年間トレーニングを積んでの参加であったが、結果は16チーム中16位という芳しくない結果に終った。

今回は、前回と違って予選を経てきたチームだったので、全般にレベルが高く、ゲームでも接戦の多い白熱したゲームが多かった様に感じた。

日本チームは、アジア地区の代表権を獲得し欧州勢に挑んだが一歩及ばなかった。予選リーグはともかく順位リーグでは十分力を発揮して手応えを感じたゲームが多かったことは、今後に十分期待を持たせると考えている。ただ、女子ジュニア大会で、中国、韓国のアジアチームが4位、6位を占める好成績を残しており、男子も欧州勢の一角を崩しての上位進出を考えていたが、壁は厚かった。

しかし、選手は短期間ながらよくやったと思う。春の時から比べるとその上達と向上は著しいものが見られ、監督としては今後につなげるものは残し得たと思っている。ただ、この大会前、監督、コーチの所属するチームが出発直前まで試合があり、最後の合宿が調整のみに終ってしまったことと、日本を出発して2日後に大会に臨んだので、選手には大変悪いことをしたと反省している。それでも選手たちのプレーは全く歯が立たないということはなく、それは多くの選手が少くとも1回は欧州への経験者だったことがあげられよう。

ここをなくせ

さて、大会をふり返ってみればまず第一に勝負時にイージーミスをくり返し、このミスが必ず得点に結びつけられるという悪いパターンで傷口を大きくしてしまった。国際ゲームのミスは、1点失うことに等しいことを改めて選手は知らされたわけである。パス、キャッチ、ドリブル、オーバステップ等のミスをなくすことをこの1年間を通してすすめてきたわけであるが、これらの基本的なものがまだまだ完全に身についていなかった。選手は十分承知しながらも、ゲーム中の緊張感のためか頭と身体が一致しない状態であったことは否めない。

今後、極限の中でいかにそれらの基本的なことを発揮していけるかが課題になるわけで、日頃から基本的なトレーニングの中に厳しさと粘りとが一層求められると全選手が痛感して帰って来たことは若干明るい材料といえるだろう。

防御の大切さ

第2に防御である。個人が少くとも一対一を守り切れる能力(体力と技術)を持つことはいうまでもないことであるが、現場、指導者は一層防御を関して厳しく取組まないと益々世界から取残されてしまうだろう。

一線防御における真中4人は、一八〇cm～一九五cm、体重で85～90kgの選手がいて、互角の勝負が挑めると思う。フットワークの素早さ、力強さは勿論のこと、上半身の厚さ、腕力の強さの強化は、今に始った問題ではないが、年間を通してずっと更にウエイトトレーニングをする必要があろう。また、蛋白源カロリーを摂取しながら体力養成を考えていくのが望ましいことはいうまでもない。

若い選手にとって今からやっても遅くはないと思う。今の練習の中により防御への意識づけがあって、防御専門でもいいんだという選手が1人でも2人でも出て来るよう我々も指導していく必要がある。国際経験を通して防御を体で覚えていけるよう年間10ゲームぐらいは必須的なものになってくる。

更に防御の問題に関連して大切なことは、審判の判定をいかに理解し自分のプレーに生かすかが大きな課題といえる。選手全員が異口同音に判定の違いをなげいており、すぐには修正出来ないものである。

一九八一年8月より国際的にルール改正が行なわれ、ラフハンドボールの警告から今まで以上に厳しい判定になってきたにもかかわらず、依然として国内での判定がゆるすぎる傾向にあることは全く憂慮すべきことである。

5人防御、4人防御の時がしばしばあり、特に防御への工夫は益々求められるだろう。そういう意味で技術をルールとは切っても切れないものであり、今後合宿等を通して審判部との交通を積極的に計り、防御技術をおしすすめていく姿勢がとくに必要であると痛感する。

今回のチームに欲をいえば、防御システム6―0シフト以外にマンツーマンシフト、5―1防御等のシフトをもっていなかったことを反省している。また、ベンチと選手との伝達は、体育館の構造上また大観声の中で冷静さを欠いたプレーもいくつかあったが、これも経験の一つであり、国内でもワイワイガヤガヤ騒いで意識的にそういったムードの中でプレーに慣らしていくのも一つの解決方法であろう。

先にも書いた様に、ぶっつけ本番の大会は選手にとって大きなハンディであった。20余時間のフライト、リスボンから引続きハイエースにのって10時間の長旅、そしてゲームは同じくハイエースで1～1時間30分の旅、夜中の帰舎などコンディションでも大変きつかったが、選手は黙々と規律正しくやってくれたことに大いに感謝していると同時に、松岡主将、寺山副主将を中心とした選手間のまとまりもみのがせないところである。

その様な苦しさを少しもゲームに出さず最後まで頑張ったことが、大会最後に「フェアプレー賞」をもらったと考えてもいいのではないだろうか。

経済的な面を考えれば、今後少くとも7—10日間の余裕をもって現地に入るべきである。また、欲をいえば大会終了後若い人達に自信をつける意味においても、他国を回って勝つゲームをして帰国する方法がとれれば、これにこしたことはないと思う。これも国内のスケジュールとのからみがあるので、今後各協会、連盟、強化部との調整、連けいがのぞまれるところだ。

精神的な弱さが出た

さて、若干ゲームをふり返ってみれば、予選リーグでの第一戦、東独に対し前半25分ではリードを奪う大健闘をみせたり、優勝したユーゴには後半善戦したりして随所にいいプレーが見られた。

ただ一勝して上位進出の足掛りともくろんでいたスイスに、立ち上がり調子のでないままいきなり4点連取されそのままズルズルといってしまったのは大きな誤算であり、スイスの攻撃が右45度とサイドの2点ということを知りながら防ぎきれなかったことは全く残念であった。

本ラウンドに入ってスペインと引き分けたが、内容的には決してほめられたゲームではなく、両チーム共イージーミスの連発であった。しかし日本は予選リーグ3ゲームの運びに落ち着きが見られ、失点も10点台で押えられたことは、チームにとっても選手にとっても大きな自信となった。

必勝を期して闘ったナイジェリア戦は、前半4点のリードを奪いそのまま突っ走るかに見えたが、一瞬の油断から防御が乱れ息を吹き返させてしまった。ナイジェリアは、西独からトレーナーを呼んで強化にあたっているが、技術的にはまだまだだが、素晴しいジャンプ力とプレーのやわらかさ、それに突進力がありかなり惑わされた。

5ゲームでの慣れとちょっと小さい相手だと悪い癖で簡単にシュートしてしまい逆に速攻を許すことが多く、スペイン戦のボールキープ力があれば勝たなければならない試合であった。国際ゲームで傷ちょっと気のゆるみがあれば、傷口を大きくすることを教えてくれた一戦であった。また国内ではめったにおめにかからない失格者をだし、選手の動揺は大変大きくゲームにポッカリ空白ができたことは確かであった。

最終ゲーム15—16位決定戦は、地元ポルトガルと対戦、立ち上がり攻撃にシャープな動きがみられ、GKの活躍もあってリードを奪う展開をみせたが、防御は立ちん坊が多く、エリア内に入ってしまって、しばしばカットインでP・Tをさそわれてしまった。後半相手チームがマンツーマンをかけてきたが、全員の動きでカバーしよくもちこたえたが、いかんせん防御の粘りがなく、GKの負傷などもあって延長に入る。延長立ち上がり1点を入れられたあと手痛い2分間の退場があり、このあと連続ゴールを決められ万事休した。1点を争うゲームの中での防御の難しさ、あの大観声の中でのプレーは、やはり冷静さを欠いていた。

6ゲーム共、結局は踏んばれるところで踏んばれなかったところに精神的な弱さがでたと思われる。こういった極限の中でいかにミスなくプレーできるかは、日常の基本を強く厳しく求めることにより、またくり返し根気よくつづけるところから生まれてくると確信するものである。この一年間のプレーをみていてずいぶん進歩してきている。更に積極的に練習をつんでいけば、16位という結果に終わる選手、チームではないことは確かであり、今後大いに期待出来る選手ばかりである。

他国の練習に学ぶ

我々のゲームの他に3—4位、1—2位決定戦を見ることが出来たが、上位チームほどさすがに力と技を備えており、そこに戦術的は要素も加わり、見応えのあるプレーが見られた。しかし、10位以下のチームでは戦術的なものはほとんど見られず、攻撃は比較的単調なストレートな攻めが多く、個人技の優れたプレーヤーがポイントするゲームが目についた。ただその個人技は抜群で、日本の選手よりシュート力は勿論、ボールキープ力、パス力、そして縦への鋭いフェイント力が段違いに素晴しい。

防御は、各国とも6—0防御が多かった中で、ユーゴは6—0、3—2—1の防御の2つを併用し決勝のソ連戦ではずっと3—2—1の防御を通して成功した。

ソ連は、昔から多用している1人完全マンツーマンをする方法をとっていたが、6—0も勿論使っていた。スウェーデンが5—1の防御、3—2—1の防御の両方を使っていたのが注目され、さすが伝統を受継いでいる感がした。スイスも3—2—1などをやっていたが、日本戦では使ってこなかった。

今回、幸いにもトレーナーの好意で、ユーゴ、東独、スイス等の練習を見学させてもらい、ゲーム以上に大変勉強になった。

ユーゴの防御は、ほぼ機械的？に近いフットワークであり、何よりも選手の防御の時の真剣さは見事であった。日本選手は感じたところ大で、翌日のトレーニングでは一層意欲を持って取組んでいた。ユーゴのトレーナー、アルスナヂッチ（元ミュンヘン・オリンピック優勝GK）からも、実際コートで3—2—1防御、6—0防御を指導してもらい参考になった。

決勝前、ユーゴ、ソ連のアップを見ることが出来たが、両チームともゲーム直前まであまりボールを握らず、体操のくり返しが多かった。朝すでにトレーニングをして来ているためだろうが……。

その体操の中で目についたのは腕、肩、腰、膝などの関節の可動範囲を広げる、ほぐす、体操が多く、時々補強運動も入れていた。また、2人1組でのフェイント、フェイントからパス、防御など実戦に即したものが多かった。そして、試合開始5～10分前ぐらいシュートを打ってゲームに臨んでいた。日本は、これらのチームと比べてボールを握る時間が多いと思われた。

ゲーム中の運営は厳重なIHFの立合いのもとレフェリーとオフィシャルの一体感が見られ、しばしばのトラブルもIHF立合いでスムースに処理されていた印象をもった。

選手団は2～3名軽い故障者があったが、全員無事元気で帰国できたのは何よりであった。













こんなとき便利な ダイワ キャッシュカード。



日常のお引き出しに…

カード1枚で現金自動支払機から手軽に現金が引き出せます。通帳もハンコもいりません。サイフがわりにご利用を…。

時間外のお引き出しに…

ダイワの外壁に面したキャッシュコーナーでは、平日午前8:45～午後6:00(土曜日は午前9:00～午後2:00)まで、また マークのコーナーでは、平日午後5時、土曜午後2時まで現金が引き出せます。

ご出張やお買物の折に…

お出かけ先で現金がご入用になったときダイワの全店にあるキャッシュコーナーや マークのコーナーがお役に立ちます。

給与のお引き出しに…

給与振込制をご採用の場合は、お給料日の朝からカードを使って引き出せます。奥さまもご自宅近くのダイワでどうぞ…。

ダイワキャッシュカードは総合口座(普通預金)をご利用の方におつくりしています。お気軽にお申込みください。

あなたと明日を

預金も
信託も… **大和銀行**

マークのコーナーでは設置場所により、お取扱い時間が異なる場合があります。
また、日・祝日および設置場所の休業日はお取扱いしません。

第3回世界女子ジュニア選手権

ソ連が逆転で栄冠を獲得

韓国が4位、中国が6位――第3回世界女子ジュニア選手権は、10月17日から25日まで、カナダのモントリオール、セント・ジアンなどに、世界の予選を勝ち抜いた11カ国が参加して開かれた。

国際ハンドボール界の世界選手権が、ヨーロッパ地域外で行われるのは、史上初とあって、成果が注目されたが、アジアから初登場の韓国、中国が決勝リーグへ進出韓国は、いちぢメダル獲得の望みさえつかむ善戦を見せた。

結局、優勝は、前評判の高かったソ連とユーゴの争いになり、ソ連が逆転勝ち、前回に引きつづいての栄冠を握った。3位は西ドイツ。

◇

▽予選リーグA組

ソ連 44—11 イタリア

西ドイツ 28—11 イタリア

ソ連 25—16 西ドイツ

【順位】①ソ連②西ドイツ③イタリア

▽同B組

ユーゴ 35—7 アメリカ

韓国 19（12—8、7—9）17 オランダ

ユーゴ 27（14—14、13—8）22 韓国

オランダ 24—6 アメリカ

韓国 38（17—6、21—2）8 アメリカ

ユーゴ 27—8 オランダ

【順位】①ユーゴ②韓国③オランダ④アメリカ

▽同C組

デンマーク 26（15—10、11—11）21 中国

カナダ 19—14 フランス

デンマーク 15—14 カナダ

中国 32（18—5、14—6）11 フランス

中国 29（18—8、11—9）17 カナダ

デンマーク 19—12 フランス

【順位】①デンマーク②中国③カナダ④フランス

▽7～11位決定リーグ

フランス 27—17 イタリア

カナダ 23—11 アメリカ

イタリア 25—9 アメリカ

オランダ 17—15 カナダ

カナダ 26—14 イタリア

フランス 18—13 オランダ

フランス 34—13 アメリカ

イタリア 18—15 オランダ

オランダ×アメリカ、カナダ×フランスの2試合は、予選リーグの記録を適用。

【順位】⑦フランス3勝1敗（得失点差31）⑧カナダ3勝1敗（24）⑨オランダ2勝2敗（15）⑩イタリア2勝2敗（マイナス3）⑪アメリカ4敗

▽決勝リーグ

ソ連 32（15—7、19—7）14 中国

ユーゴ 21（11—6、10—7）13 西ドイツ

韓国 28（13—11、15—9）20 デンマーク

ソ連 34（13—12、21—12）24 韓国

西ドイツ 19（11—9、8—8）17 中国

ユーゴ 22（11—9、11—9）18 デンマーク

西ドイツ 19（9—7、10—5）12 韓国

ソ連 22（12—9、10—7）16 デンマーク

ユーゴ 32（18—9、14—8）17 中国

西ドイツ 17（7—4、10—7）11 デンマーク

韓国 28（12—11、16—9）20 中国

ソ連 25（14—10、11—13）23 ユーゴ

得	【韓国】		【中国】	得
0	全美玉	GK	劉玉梅	0
0	李奎順	GK	（不明）	0
4	李	FP	王明星	0
7	尹秉順	FP	張衛江	1
0	金先玉	FP	孫秀蘭	4
0	金貞任	FP	張　強	0
8	柳京美	FP	甘春燕	10
0	金栄	FP	陳　珍	0
4	韓和洙	FP	李　蘭	1
1	崔銀栄	FP	范玉梅	2
1	金貴順	FP	鄭愛晨	2
3	張玉粉	FP	（不明）	0
28	（4）	PT	（3）	20

ソ連×西ドイツ、ユーゴ×韓国、デンマーク×中国の3試合は予選リーグの記録を適用。

【順位】①ソ連5戦全勝②ユーゴ4勝1敗③西ドイツ3勝2敗④韓国2勝3敗⑤デンマーク1勝4敗⑥中国5敗。

個人得点10傑 ①イジガンコーワ（ソ連）58②柳京美（韓国）38③甘春燕（中国）37④ラベゴール（フランス）・プシカー（ソ連）31⑥尹秉順（韓国）・韓和洙（韓国）・シグノレッテイ（イタリア）30⑨李蘭（中国）・デュリカ（ユーゴ）28。

ベストセブン ▽GKスミルヤニッチ（ユーゴ）、▽FPベザノーバ、イジガンコーワ（ともにソ連）、デュリカ、ペジョビッチ（ともにユーゴ）、シュミット（西ドイツ）、柳京美（韓国）。

韓、中両国、大きな自信

○…日本女子は、いよいよ"世界"から置き去りにされるのではないか、そんな不安を抱かせる今大会の順位である。

開催地がヨーロッパから遠かったため、ルーマニア、東ドイツ、ハンガリーなどの伝統国が不参加とはいうものの、韓国、中国が決勝リーグへ駒を進めた力は、大いに評価しなければなるまい。

両国とも、ほとんど本格的な国際経験のない若手が、堂々ヨーロッパ勢に挑み、勝利をもぎとったたくましさは、今回得た自信とともに、このさき、日本にとって、大きな脅威になろう。

特に、韓国は西ドイツ戦を取れば銅メダル、というチャンスさえつかんだ。

この活躍は、国際ハンドボール連盟（IHF）筋の関係者を驚かせたようで「韓国は日本に代るアジアの星」という印象をいっそう強く裏付けた。

また、渡辺和美IHF理事（東京協会々長）によれば、中国に対する讃辞も高く「国際的将来性への採点は韓国より上」だという。

ジュニア部門だけに、日本の女子関係者への衝撃度は、いまのところ比較的軽いが、来年上半期に予定される世界女子選手権アジア予選の韓、中両国のメンバーには今回のジュニアの主力が、かなり多く登用されるものと思われ、彼女たちのスケールアップした技術と体力は、警戒が必要だろう。

（杉山）

二巡目の国民体育大会のあり方についての試案

安藤純光

戦後という言葉も30数年を経た今日、ときにははるか遠くなったように感じられる。国民体育大会は、戦後の混乱の時期昭和21年に「一日も早く民主国家を再建することは、戦後におけるわが国民の責務である。わが国体育の責任団体である日本体育会を通じて、この責任を果たすべく努力を払いつつあるものである。スポーツが国民文化の向上、国民思想の民主化に大きな役割をしめることは言をまたない。また健全娯楽として青少年の思想を善導する上において、スポーツの奨励に意を用いると共にその一助として、昭和21年の秋を中心として、全国的国民体育大会を開催せんとす。終戦後漸く一年を経過せんとする今日、世情未だ常態に復せざるの悩みなしとしないが、本会が我が国民主化の促進、国民健全娯楽の振興に幾分でも寄与するところあるならば幸である」と大会開催要項の前段に述べられているように、敗戦によって打ちのめされた国民に光明を、青少年に希望を与えようとして発足した。

第1回大会は、戦禍の少なかった京都府を中心に11月1日～3日まで開催されている。第2回石川県、第3回福岡県、第4回東京都と全国各都道府県において毎年開催、今年の島根県「くにびき国体」で第37回を数えることになる。そして昭和62年の第42回大会をもって全国各都道府県の一巡を終り、昭和63年の第43回大会から二巡目に入ることになる。

これを機に日本体育協会は「二巡目以降の国民体育大会のありかた」について第43回の開催が予定されている京都府、第44回開催予定の北海道、第45回開催予定の福岡県の各代表を加えて「京都国体研究懇談会」を発足させて、二巡目以降の国民体育大会がどうあるべきかについて検討が行なわれている。この懇談会において、今後検討すべき重点課題がまとまり、それらについて日体協加盟の各競技団体にアンケートが実施された。

その主なテーマは、概略次のようなものである。

。二巡目以降も毎年開催、都道府県持ち廻り、都道府県対抗形式を基本とするか。

。現在、実施競技は秋季大会に集中している。この一部を夏季または冬季に移行させて各季大会の規模バランスをはかることはどうか。

。競技旅施は、競技の公正、安全を期するとともに、以後地域スポーツの振興に役立つものを整備することになっている。この立場から施設の基準をより質実なものとするために手直しすることはどうか。

。競技別開始式、表彰式は総合開会式、閉会式に地理的関係から参加できない競技に限ることとし、内容もできるだけ簡素なものとすることを立前として開催地が自由に企画、演出できるものとしたらどうか。

。選手の輸送は原則として公共交通機関より行なうことにしたらどうか。

。印刷物、資料は各都道府県本部に配布（2～3部）程度とし参加者には配らない。また種類もできるだけ抑えることにしたらどうか。

。役員、審判員は必要数を大会時までに各開催都道府県内で養成することを原則として、やむを得ない場合でも県外役員、審判員は総数の1/3以内に止めることとし、これを越えるような見込みのある競技は実施しなくてもよいことにしたらどうか。

これらはアンケートの極く一部分である。この他に、参加対象の拡充について、準備運営のため財源について、採点の方法について、宿泊条件と料金について、国体開催後の施設の活用について、など30項目にわたるものである。

全体の底流にあるものは、国体を新らしい時代に、社会に即応したものに改組しようとするものである。とかく華美に走り易くなっている傾向を抑え、実のあるものにすることを目指している。

このアンケートを資料として、京都国体研究懇談会は「二巡目以降の国体のあり方に関する懇談会試案」をまとめた。以下は現行の国体と対比しての試案である。（表組参照）

この試案は、各競技の参加人員は現行（ハンドボール競技は一、〇四〇名）のままとし、その中での改組を考えている。とくに大きく改組される点は、種別が六種別（現行では、成年男・女、少年男・女の四種別）、すなわち成年一部男・女、二部男・女、そして少年男・女となる。二部については、本大会に一度出場したものは以後出場の資格がなくなることになっている。以後は一部で出場する以外に国体参加の方法はない。二部制にしたことは、日本のトップチームの競技力の向上、底辺の拡充と普及を考慮しての方法である。

また参加資格の制限をはずしてすべての人が参加できるものとすることにしている。ハンドボール競技の場合、現行では全日本学生登録プレイヤーについて制限があるが、これが解除され学生も国体に参加できることになる。などが大きな点である。

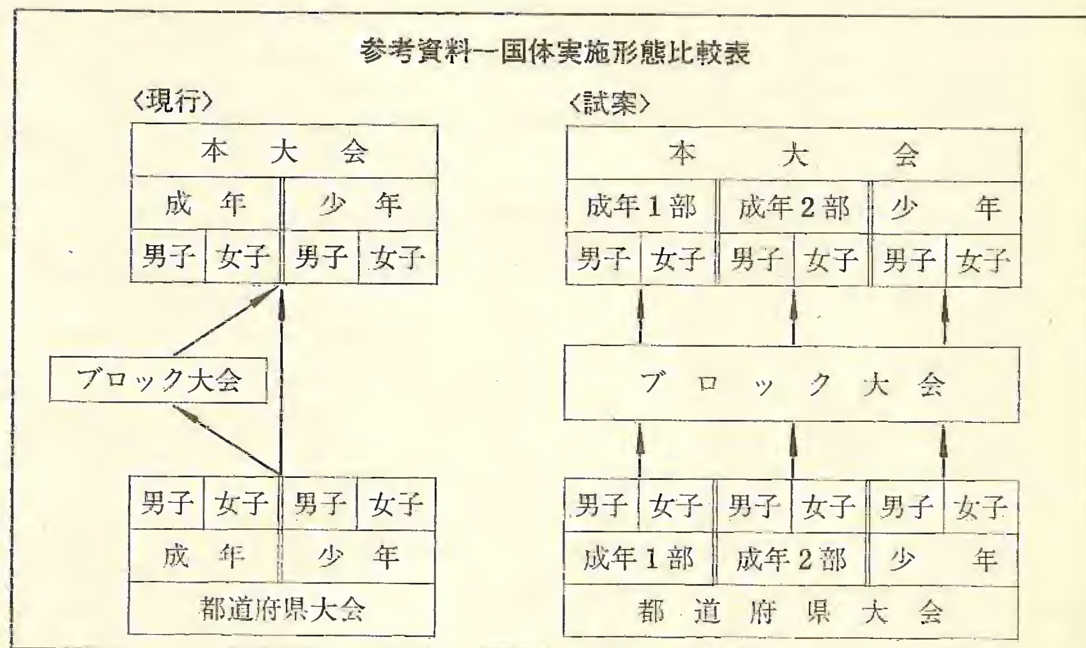
国民体育大会開催の基本的な方針、開催期間などについては現行の方式を踏襲し、国民各層がひろく参加できる国体を目指しての改組である。

この試案は、今後まだまだそれぞれの機関で研究討議されて成案となる。

試案と現行方式との対比表

課題	現行方式	試案
開催の基本方針	① 毎年開催 ② 都道府県持ち廻り ③ 都道府県対抗	同　左
実施競技の区分	競技の種類 ① 正式競技 ② 公開競技	競技の種類 同　左
正式競技	正式競技 日体協加盟競技団体の競技のうち原則として40都道府県以上で実施されている38競技	正式競技 日体協加盟競技団体の競技のうち原則として40都道府県以上で実施されている38競技
	種別数 成年男子，成年女子，少年男子，少年女子の4種別	種別数 成年の部（1部・2部），少年の部のそれぞれ男女の部計6種別とする。
	参加数 ① 国体開催基準要項の定める各競技毎の参加県数と参加人員の枠内において都道府県代表が直接参加する種別と都道府県代表がブロック大会（予選）を経て参加する種別とにわけられている。	① 同　左 ② 開催県のフルエントリーの制度を廃止する。ただし，競技毎に1種別程度は配慮できる余地をのこすことを検討する。
各季実施競技	夏季大会＝水泳ほか4競技 秋季大会＝陸上ほか30競技	次の2案を検討する ① 秋季大会に重点をおき，各季大会のバランスを考慮する。 ② 夏・秋季大会一季案を検討する。
公開競技	高校野球，スポーツ芸術および開催県が希望する正式競技外の日体協加盟競技団体の競技とする。	高校野球，スポーツ芸術のほか開催県が希望し，日体協の承認を得た競技。
参加資格	① 成年は18才以上，少年は18才未満 ② バスケットは全日本8位以上，アイスホッケーは日本リーグ参加チーム，バドミントンは登録大学生をそれぞれ参加できないこととしている。 ③ 中学生を除く ④ 現住所，勤務地，学校所在地，出身高校所在地（大学生の場合に限る）のうち，1カ所を選択。	① 参加選手は大会開催年（冬季大会は前年）の4月1日時において中学校を卒業した者で年令満15才以上とする。 ② 現在競技団体が実施している上位チームの参加制限はすべて廃止する。 ③ 2部正式競技出場選手は，過去において団体参加の経験のない者とする。 ④ 15才未満であっても競技団体が特に認めた者は参加（学校および保護者の了解のもとに）を認める。 ⑤ 参加選手の出場拠点を1カ所に限定し，所属都道府県を選択する余地をなくす。
会期	秋季大会　6日間 夏季大会　4日間 冬季大会　スケート，アイスホッケー競技会　4日間 〃　スキー競技会　4日間	原則として現状の会期内とし，大会諸施設が会期中，全面的に活用されることを主眼として会期を設定する。なお，各競技団体は，会期中全国競技会およびこれに準ずる権威ある競技会は行なわないこととする。
開閉会式	2時間以内に式場に到着できる選手で運営する。	同　左

課　題	現　行　方　式	試　案
採点方法	①　競技得点＝種目得点（陸上，水泳は1位7点から6位1点，ボート，カヌーなどは1位12点から8位3点）の合計で種別毎の順位を出し，これを種別得点（1位12点から8位3点）におきかえたのち4種別の得点を合計して競技の順位をきめる。この競技順位により1位12点から8位3点までの得点をあたえる。これを競技得点という。 ②　種別優勝得点＝6点，種別優勝した都道府県にあたえる。4種別の場合は1種別15点，2種別の場合は3点となる。 ③　参加得点＝本大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県の競技ごとに1点をあたえる。 以上の①②③の得点を合計して得点順に都道府県の順位を決める。	個人競技（種目毎に）　団体競技（種別毎に） 1位　8点　16点 2位　7点　14点 3位　6点　12点 4位　5点　10点 5位　4点　8点 6位　3点　6点 7位　2点　4点 8位　1点　2点 以上の得点を単純集計して得点順に都道府県の順位を決める。
開催内定および決定の時期	4年前内定　3年前決定	5年前内定　3年前決定
選手宿泊条件	1人1.5畳	1人2畳





"まごころのおつきあい"が
私たちのモットーです



あなたの銀行

北國(ホッコク)銀行

●本店　石川県金沢市下堤町　●店舗　石川・富山・福井・東京・大阪・名古屋・京都・104か店

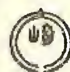
雷災からゴルファーを守る大崎のFYケージ



東京ゴルフ倶楽部

いま、安全なゴルフ場作りが、
社会的なニーズを呼んでいます。

もしプレー中に雷に会ったら、せっかくのナイスショットも、命がけで逃げなければなりません。
そんな時、安全な待避小屋が備えてあれば、あなたのゴルフ場は完璧です。
落雷は、時、場所、人を選びません。安全な待避小屋→大崎のFYケージを適所に設置して中に入れば、雷災から完全に保護されます。



大崎電氣工業株式會社
本社　東京都品川区東五反田二丁目二番七号
☎(03) 443−7171（大代表）〒141

FYケージ

防雷シェルター
工業所有権出願中
特許3件
実用新案4件
意匠5件
商標1件

第1回日本リーグオールスターゲーム

日本リーグの有力選手を集めた「第１回日本リーグオール・スターゲーム・男女東西対抗戦」は、１月16日午後２時から東京・駒沢体育館で行われた。

出場選手の半数を、日本リーグ観戦者の投票で選出したことなどもあって、会場には、ほぼ満員の二千五百人が詰めかけ、第１回大会らしい賑やかなイベントになった。

男子は、東軍（三陽商会、本田技研鈴鹿、大同特殊鋼）が、柳川弟、中本の大同コンビによる活躍などで前半20分８―４とリードしたが西軍（大阪イーグルス、湧永薬品、日新製鋼）も粘り、同点で折り返した。

後半は、再び東軍が、蒲生（大同）の強打と佐々木（本田）の巧技でポイント、10分14―10と有利に試合を進め、20分18―13とリードを拡げた。

西軍は、山本（湧永）の個人技で反撃のきっかけをつかみ、池ノ上（湧永）の連続ゴールも加って、３点差まで詰めたが、前、後半の立ちあがりの失点と、東軍ＧＫ大畑（本田）に要所を締められたのが響き、相手の逃げ切りを許した。

女子は、東軍（ムネカタ、日立栃木、日本ビクター、大崎電気）の李相玉、李京姫の大崎韓国コンビに人気が集まり、李京姫が強シュートを放って、松下、横山（ともにジャスコ）、桑原（立石）らで小刻みに得点する西軍（ブラザー工業、ジャスコ、北国銀行、立石電機）とせり合った。

しかし、時間の経過とともに、攻撃に多彩さを示す西軍が辻本（ジャスコ）、木下（立石）らの活躍でペースをつかみ25分９―４とリード、後半も横山の確実なシュートを軸に鋭く攻め立てて20分21―13と大勢を決めた。

試合後、表彰式が行われ、最優秀選手に、男子は東軍の大畑、女子はこの試合を最後にユニホームを脱ぐといわれる西軍の松下が選ばれた。

また、敢闘賞は、男子が生駒（西軍、湧永）、女子が李京姫（東軍）、特別賞は、男子が東軍の蒲生と中本、女子が東軍の李相玉、西軍の横山に贈られ、ベストGKは、男子が東軍の柳川兄（大同）、女子が西軍の矢部（ジャスコ）と決まった。

なお、男子では成願（大阪イーグルス）、女子では志村、岩城（ともに日本ビクター）、水上（日立）、八木（北国）、竹内（ブラザー）が負傷などで欠場した。

▽男子

東軍 20（8―8、12―9）17 西軍

▽女子

西軍 25（11―8、14―10）18 東軍

得	【東軍】	（男子）	【西軍】	得
0	大畑（本田）	GK	福井（湧永）	0
0	柳川兄（大同）	GK	本田（大阪）	0
2	大原（大同）	FP	池ノ上（湧永）	3
3	中本（大同）	FP	津川（湧永）	0
3	蒲生（大同）	FP	穂積（湧永）	2
2	柳川弟（大同）	FP	山本（湧永）	3
1	中井（大同）	FP	松本（湧永）	1
2	花輪（大同）	FP	志賀（湧永）	2
3	佐々木（本田）	FP	生駒（湧永）	3
0	坂本（本田）	FP	大西（大阪）	0
1	喜井（本田）	FP	勝本（大阪）	0
0	佐藤（本田）	FP	辻本（大阪）	2
3	関（三陽）	FP	吉見（日新）	1
0	石原（三陽）	FP	徳田（日新）	0
0	山口（三陽）	FP		
20	（0）	PT	（2）	17

（審・斉藤、千野）

得	【西軍】	（女子）	【東軍】	得
0	井村（立石）	GK	寺沢（日立）	0
0	矢部（ジャ）	GK	渡辺（日ビ）	0
5	桑原（立石）	FP	李相玉（大崎）	4
2	羽立（立石）	FP	徳渕（大崎）	0
3	木下（立石）	FP	西（大崎）	3
0	薮田（立石）	FP	李京姫（大崎）	7
0	姫野（立石）	FP	前田（日立）	0
0	増永（ブエ）	FP	山本（日立）	0
0	則武（ブエ）	FP	手打（日立）	0
0	杏原（ブエ）	FP	染谷（日ビ）	3
0	植田（ブエ）	FP	伊藤（日ビ）	0
4	松下（ジャ）	FP	石田（ムネ）	1
5	辻本（ジャ）	FP	岡部（ムネ）	0
6	横山（ジャ）	FP		
25	（0）	PT	（2）	18

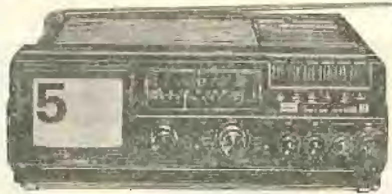
（審・北井、上久保）



MVPに輝いた東軍GK大畑孝広（本田技研）

うちのエース、背番号50。

基本に忠実な選手ほど、臨機応変に動けるものです。基本性能に優れたメカがフォーメーションを組んだ、ビクターのカラカセ50。〈見る・聞く・録る〉を一台でやってのけるマルチプレーヤー。カラーになった1機3役メカです。



カラーテレビ・ラジオ・カセッター

カラカセ50

CX-50 標準価格110,000円（アンテナ・工事費別）

●ビクターへのお問い合わせ、カタログ請求は(〒100)東京都千代田区霞が関3-2-4霞山ビル 日本ビクター(株)インフォーメーション・センター〈TEL東京 03-580-2861〉へ　●あなたが録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

Victor JVC 日本ビクター株式会社

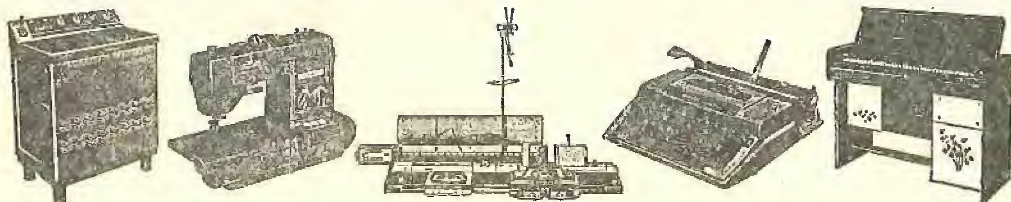


練習が技術をつちかい
技術が信頼を支える

きょうの反省を、あすの練習に、試合に結びつける……スポーツマンにとって、大切な心がまえです。常により高度な技術をめざしてチャレンジする——それはブラザーが目ざしているものと一致します。技術がチームメートの信頼を支えるように、お客さまの信頼に応えるのは、高度な技術に支えられた品質以外にないのですから——。

BROTHER
ブラザー

ブラザー工業株式会社
ブラザーミシン販売株式会社



HANDBALL SPECIAL

NEW

3063 ¥12,000

3064

3065

新登場、ハンドボールスペシャル。なぜ、「スペシャル」なのか。



あのシェルソールが、ダッシュ力、ストップ性、衝撃吸収性をアップ。

世界選手権を始め、国際大会で圧倒的な使用率を誇り、数々の栄光へ導きつづけるアディダス・ハンドボールシューズが、スポーツ科学の最新の成果を背景にさらに新たなシェルソールを装備して登場しました。その名も「ハンドボールスペシャル」。速攻性の追求はもちろん、ソールの溝は極限の倒れ込みシュートでも安定した軸足を確保。ターンを容易にする回転ゾーンやグリップ性を高める吸盤、トレフォイル(3つ葉)パターンなど、ハンドボール競技におけるフットワークの意味をマキシムまで追求し、ダッシュ力、ストップ性、衝撃吸収性をさらにアップしています。

勝利を呼ぶ3本線

adidas®

The science of sport.

KSG 兼松スポーツ用品株式会社

〒532 大阪市淀川区木川東2-5-3☎06・305-1431：〒130 東京都墨田区緑2-12-3☎03・634-1411

昭和56年度

公認ハンドボールコーチ中央研修会について

標題の研修会が、東京オリンピック記念青少年総合センターにおいて、2月20～21日の2日間に渡って開催された。参加者は、約30人であった。現在公認されているハンドボール指導者は、従来の一級、二級トレーナーと新しい制度に入ってからの上級コーチ、コーチ、及び都道府県体育協会とハンドボール協会で養成認定されるハンドボールスポーツ指導者である。従って、ハンドボールの研修会も、上級コーチとコーチに限らず、一、二級トレーナーやスポーツ指導員を含めて開催すべきであるが、現在のところ、トレーナーの新制度への移行問題とスポーツ指導者の実態把握が不完全のために、上級コーチとコーチのみに限って開催された。

この研修会は二つの目的をもって開催された。

①公認指導者の研修及び意見交換と、②ハンドボール指導者委員会の設立について、である。

1、研修

①技術、戦術及び指導法について。

講師は、大崎電気の谷口俊郎氏である。ご存知の通り、大崎電気には、韓国女子ナショナルチームの監督であった李氏とプレーヤーであった二選手が移籍し活躍している。講義の内容は、李氏の技術、戦術及び指導法と日本の指導法を対比することによって、学ぶべきは学び、伸ばすべきは伸ばそうとする試みであった。日本の女子ナショナルチームがアジアで敗れ女子ジュニアもかなりの差をもって敗れている。この現実は、トップレベルに携わる指導者だけでなく、ハンドボールに関係する全ての人達が素直に受け取るべきであろうと思われる。そういう点において、韓国のナショナルを引いてアジアのトップの座を得た李氏自身の考えを日本のトップレベルチームを引きいる谷口氏を通して聞けることは、非常に興味のあることであった。話の内容は、日本の技術、練習が形式的、固定的である点にふれられ、具体例を示されるとともに、日本のスポーツに対する政策と韓国のそれでは非常に異っている点にもふれられた。

②ルール審判法から見たハンドボール？カール・ワングの講習会から

ハンドボール界で今何が一番問題になっているかは、国際的にも国内的にも、いかにして、クリーンで、エキサイティングなハンドボールをさせるかということである。プレーヤーの大型化、スピードアップされた動きと変化に富んだボール操作では、防禦は、非常にむつかしい状態となっている。反則を一つの技術とするような状態が続くようでは、ハンドボールの発展は望めない。国際的にも国内的にも、その点においてかなり改善されたが、まだ問題点があるようである。ハンドボールの審判は非常にむつかしいものであると言われる。しかし、普及の面から言えば、より簡単なものでないと困るのである。今回のルール改正は、より簡単に、よりクリーンに、よりスピーディにであったと聞く。その点を中心に安藤氏より講義があった。講義の後、実際に審判をしている者の立場におられる岡本氏より、ルールで求められているものを実際の場で適用してみた場合、問題点となるのは、何かについて話された。

③　フランス国際カップ（ビデオ）

標題の大会での日本とポーランドのゲームのビデオが写された。平岡氏（トレーニングドクター）のゲーム分析の資料も同時に配布され、ビデオでのゲーム観戦の手助けとされた。

④　ハンドボールの傷害とその処置

指導者が最も頭を痛めるものにプレーヤーの傷害がある。この面におきましては権威者である小守スポーツより、井上良太氏を招き講演してもらった。内容は、あらかじめ参加者よりアンケートしたものを中心としたために、実際的で興味深いものであった。3時間を過ぎてもなお興味は尽きず、まだまだ聞いてみたいというものであった。

2、ハンドボール指導者委員会の設立について

ハンドボールの指導者が公認されても、そのことがハンドボール界に利益にならなくては、公認も意義のないことである。指導者が、まとまりある力となって社会的に働きかける力を持つためには、どうしても組織が必要とされる。今回は、指導者委員会の規約が検討された。この指導者委員会は、他の競技団体、各県の体育協会ともつながりがあり、それらは、全国スポーツ指導者連絡協議会に統合されている。この協議会の会長に、岩手ハンドボール協会の太田氏が発足当時より就任されている。太田氏には、ハンドボールから離れ、全体的な面から、スポーツ指導者や組織のあり方が話され、また、将来的なハンドボール指導者組織の見通しが話された。日本体育協会の普及担当の方も多数会場に来られ、傍聴され意見も述べられた。規約の案は一部修正され、現在、常務理事会や全国理事会で検討をしている。委員会も発足の予定である。

以上、簡単ではありますが、第1回の公認ハンドボール指導者の報告いたします。

	第 1 日 2 月 20 日 （土）	第 2 日 2 月 21 日 （日）
9：00		
10：00		5. ハンドボールの傷害と処置。
11：00		
12：00	集合・受付	閉講式
	開講式	
13：00	1. 技術．戦術及び指導法。	
14：00		
15：00	2. 公認スポーツ指導者制度の今後。 公認指導者委員会設立について。	
16：00		
16：30	食事	
17：00		
18：00	3. ルール審判法から見たハンドボール（カール．ワングの講習会から）。	
19：00		
20：00	4. フランス国際カップ（ビデオ）	
21：00		

担当講師名

1. 谷口俊郎（大崎電気）
2. 太田利彦（岩手大学）
3. 安藤純光（法政大学）
   北井晴次（草加東高）
   岡本研二（茨城大学）
4. 平岡秀雄（東海大学）
5. 井上良太（小守スポーツ）

番号	氏名	年齢	所属都道府県	〒	住所	勤務先	電話		資格
							自宅	勤務先	
1	阿部篤之助	45	栃木	329-04	河内郡南河内町薬師寺3311-158	自治医科大学	0285(44)3619	0285(44)2111 内線4278	上級コーチ
2	浅野 鉦世	34	東京	141	品川区西五反田6-24-2-701号	武蔵工業大学	03(492)4308	03(703)3111	上級コーチ
3	池田 修	32	福岡	811-32	福岡県宗像郡福間町若木台92-27	福岡教育大学	09404(3)5235	09403(2)2381	コーチ
4	伊藤 義直	41	石川	921	金沢市有松2丁目12-15	県立工業高校	0762(41)7507	0762(61)7156	
5	岡本 研二	34	茨城	310	水戸市東原3-3-41-407	茨城大学	0292(25)4430	0292(26)1621	コーチ
6	大西 武三	37	茨城	305	筑波郡谷田部町小野崎1357-1	筑波大学	0298(51)6907	0298(53)2635	上級コーチ
7	奥原 強之	35	山口	750-11	下関市小月町甲山530-1	海上自衛隊小月	0832(82)4300	0832(82)1751	コーチ
8	加藤 克昌	39	石川	921	金沢市四十万町北力107-1	県立小松工業高校	0762(98)1039	0761(22)5481	
9	北井 晴次	39	埼玉	345	南埼玉郡宮代町東904-36	県立草加東高校		04803(4)8302	上級コーチ
10	金城 幸停	37	沖縄	903	那覇市首里真和志町2-43	県立首里高校	0988(54)7740	0988(84)3442	上級コーチ
11	斎藤 和夫	49	茨城	301	竜ケ崎市川原代町6142の11	県立土浦第一高校	02976(2)0397	0298(22)0137	上級コーチ
12	志々場修二	34	福井	910	福井市町屋1丁目1の10	北陸高校	0776(22)6860	0776(23)0321	コーチ
13	宍倉 保雄	30	大阪	576	交野市郡津3-12-9	大阪体育大学	0720(91)3145	0726(34)3141	上級コーチ
14	設楽 孝治	44	神奈川	252	神奈川県藤沢市円行396	県立金井高校	045(852)4721	0466(43)3684	上級コーチ
15	住森 憲治	35	栃木	329-44	下都賀郡大平町富田2056-7	下都賀教育事務所	0282(43)3093	0282(23)3422	上級コーチ
16	田中 秀和	41	大阪	582	大阪府柏原市法善寺1丁目11-1	府立北野高校	0729(72)2960	06(303)5661	コーチ
17	谷藤 勝美	34	岩手	020	盛岡市上田3丁目7の28	県立盛岡商業高校	0196(23)2905	0196(36)1027	上級コーチ
18	谷口 俊郎	31	埼玉	354	富士見市緑区鳴海町 畠田東団地C104	大崎電気	0492(52)3728	0492(58)1205	上級コーチ
19	佃 幸太郎	41	滋賀	520	大津市末広町4-5	県立八幡工業高校	0775(23)3375	07483(7)7227	コーチ
20	冨永 勲	46	茨城	310	水戸市新荘2-10-26	陸上自衛隊古河	0292(25)2142	0280(32)4141	上級コーチ
21	中井 公人	39	奈良	630-02	生駒市一分町974	県立奈良工業高校	07437(7)8551	0742(45)4051	上級コーチ
22	永井 忠和	39	岡山	709-11	倉敷市茶屋町124	県立 岡山大安寺高校	0864(28)0193	0862(52)5225	上級コーチ
23	早川 清孝	36	大阪	663	兵庫県西宮市鳴尾町1丁目24-3	京都市立芸術大学	0798(46)7421	075(332)0701	コーチ
24	深津 学	31	愛知	470-02	豊田市大内町壱反田35	県立三好高校	0565(58)0858	05613(4)4881	コーチ
25	藤原 侑	40	東京	154	世田谷区世田谷2-27-2	日本体育大学	03(425)4101	03(704)7001	上級コーチ
26	本田 娟一	44	埼玉	351	埼玉県和光市広沢1-11-306	自衛隊体育学校	0484(64)9979	0484(65)5111	コーチ
27	真木 崇	42	愛媛	794	今治市北日吉町2-2-16	県立今治西高校	0898(31)9332	0898(32)5030	上級コーチ
28	増田 雅夫	38	山口	747	防府市西佐波令2161-8	県立徳山高校	0835(38)4672	0834(21)0099	コーチ
29	松浦 滋	33	愛知	470-01	愛知郡日進町さくら5の20	市立菊里高校	05617(3)1771	052(781)0445	上級コーチ
30	宮崎 光市	44	北海道	041	函館市赤川1丁目23-3	道立上磯高校	0138(46)0063	0138(73)2304	上級コーチ
31	村松 誠	30	東京	223	横浜市港北区新羽町719-2 ジャンボール大倉山206	駒沢大学	045(545)0767	03(418)9111	コーチ
32	山崎 武	38	大阪	567	大阪府茨木市橋の内町3-14-28	大阪体育大学	0726(33)6407	0726(34)3141	上級コーチ
33	平岡 秀雄	37	東京	162	新宿区築土八幡27神楽坂ハウス609	東海大学	03(267)8933	0463(58)1211	上級コーチ
34	佐藤 靖	26	茨城	305	新治郡桜村竹園3-302-607	筑波大学		0298(53)2874	コーチ
35	笹倉 清則	26	東京	182	調布市若葉町1-1-54 渡辺コーポ205	日本女子体育大学	03(326)1545	03(300)2251	コーチ
36	八木 弘信	36	京都	624	舞鶴市上安久175-1	自衛隊舞鶴	0773(76)7860	0773(62)2250	コーチ

日本のハンドボールゲームの数量的分析 〈その3〉

ここまでに私達は日本のハンドボール界のトップレベルゲームである日本リーグの成績を男子一部・二部、女子一部リーグについてしらべてきました。そこでごく大雑把にどんなことが記録用紙から知ることが出来るのかということについて述べてきました。

今回は個々のチームの成績の分析を行う順番です。

(A)勝率、一試合平均得点、一試合平均失点、2点以上の得点者数、パーソナルファール（自軍／敵軍）、ペナルティスロー成功率、警告数、退場数。

昭和54・55・56年度三年間の平均であることはすでに述べてきた通りでありますが、各チームの試合数に差があるのは、記入に不備のある記録用紙はそのまま用いることが出来ないので不採用にしたためであります。そのために全体の勝率が悪くなったり、各項目の値がちがってきていることは念頭に入れておいて下さい。

気のつくことを二・三とりあげてみましょう。

男子の両雄である大同と湧永は得失点でほぼ同じ型ですが数量的には湧永の方が大味というのでしょうか。女子のナンバー2の立石の失点の少ないのはGKのよさというより総ディフェンス力の良さと考えます。2点以上を一試合で得点しうるプレーヤーを2人しか持たない北国はいかにも選手層の薄さに悩んでいます。自軍と敵軍のパーソナルファールの比率の大きい方が勝つというグループ全体の成績（前回紹介）はここでもみとめられますがその比率が最も大きいブラザーが女子の一位でないのは反則がひどすぎれば勝ちにつながらないという例を示しているようです。

ペナルティの成功率は男子で湧永・本田、女子でビクターが良い成績を示していますが、下位チームほどに成功率が悪い傾向の中では三陽の成功率は特異な感をもたせられます。

警告数の最も多いイーグルスは体格的に恵まれないのをつよい当りでカバーしている結果でしょうか。一方同様の警告数でありながら退場数がやく2倍の日新は審判との掛け引きが下手なのか正直すぎるのかといわざるを得ません。

(B)5分間毎の得点数

試合開始から終了までを5分間づつに分けてどの時間帯にどれだけ得点したのか、そのアベレージをみてみました。ここでも女子の25〜30、55〜60分は56年度分のみですので試合数が少ないことを注

各チーム毎の成績一覧表（表1）

	試合数	勝率（勝敗）	一試合平均得点	一試合平均失点	二点以上の得点者数	パーソナルファール（自軍／敵軍）(%)	ペナルティスロー成功率(%)	警告数	退場数
（男子一部）									
大同	23	0.913 (21—2)	26.1	16.2	5.7	127.0	76.7	1.1	0.5
湧永	21	0.905 (19—2)	26.9	16.4	6.1	136.9	82.4	1.8	0.6
本田	24	0.542 (13—11)	20.2	20.9	4.6	82.0	81.1	1.5	0.4
イーグルス	23	0.304 (7—16)	19.6	26.4	4.4	119.6	63.4	2.2	0.6
日新	24	0.250 (6—18)	19.5	23.0	4.7	110.0	62.0	2.0	1.1
三陽	21	0.095 (2—19)	18.6	27.9	4.3	84.7	74.8	1.6	0.5
（女子一部）									
ジャスコ	19	0.842 (16—3)	19.2	13.0	4.5	143.9	70.4	1.8	0.4
立石	20	0.750 (15—5)	16.1	11.2	3.6	141.9	70.8	1.4	0.2
ブラザー	19	0.684 (13—6)	16.2	12.9	4.3	175.9	72.3	1.5	0.5
ビクター	17	0.529 (9—8)	16.5	14.4	3.6	141.0	73.0	1.2	0.4
日立	19	0.526 (10—9)	14.5	14.1	3.6	110.0	67.4	1.6	0.3
大崎	18	0.500 (9—9)	16.0	15.8	3.7	66.1	64.8	1.1	0.3
北国	18	0.167 (3—15)	9.1	16.3	2.2	103.0	57.8	2.0	0.2

5分間毎の得点数（表2）

	0〜5	5〜10	10〜15	15〜20	20〜25	25〜30	30〜35	35〜40	40〜45	45〜50	50〜55	55〜60	合計（シュート数）
（男子一部）													
大同	2.0	2.1	2.1	2.2	2.1	2.3	2.3	2.4	2.6	2.3	2.0	2.3	(46.6)
湧永	2.0	1.8	2.2	2.3	2.6	2.7	2.3	2.4	2.1	2.1	1.8	3.0	(47.4)
本田	1.2	1.7	1.5	2.3	1.3	1.8	1.6	1.6	1.9	1.8	1.8	1.7	(43.7)
イーグルス	1.5	1.9	1.8	1.4	1.7	1.5	1.4	1.4	1.9	1.7	1.4	2.3	(48.8)
日新	0.7	1.9	1.6	1.8	1.8	1.5	1.6	2.0	1.7	1.8	1.4	1.7	(45.5)
三陽	1.6	1.0	1.6	1.5	1.6	1.5	1.5	1.7	1.9	1.4	1.6	1.9	(48.2)
（女子一部）													
ジャスコ	1.4	1.8	1.4	2.3	2.3	1.8	1.7	2.0	1.8	1.7	1.7	2.2	(43.8)
立石	1.1	1.4	1.3	1.9	1.8	1.4	1.3	2.0	1.4	1.2	1.7	2.6	(42.0)
ブラザー	1.5	1.5	1.5	1.6	1.3	1.8	1.3	1.6	1.4	1.6	1.8	1.7	(43.6)
ビクター	1.2	1.4	1.8	1.5	1.5	0.8	1.5	1.5	1.6	1.4	1.6	1.4	(44.6)
日立	1.2	1.5	1.5	1.2	1.2	2.0	1.5	1.3	1.6	1.3	1.5	1.5	(39.8)
大崎	1.2	1.3	1.3	1.8	1.5	1.0	1.1	1.6	1.7	1.4	1.6	2.3	(44.7)
北国	0.6	0.9	0.7	0.6	1.1	1.8	0.9	0.7	0.8	0.8	1.0	1.0	(35.5)

意しておいて下さい。表2に全体の数字を、図1には男子の一・二位と女子で一試合平均得点の近しい値の立石とブラザーの成績を示します。男子では実線で示した大同はほぼ平均して点数をとっていく型であり、どちらかというと後半型というのに対して点線で示した湧永は前半に勝負をつけてしまう型でさらに最後の5分間にダメ押し点を奪うことも特徴です。女子の立石もその傾向がありますが、ブラザーは大同タイプです。しかしブラザーは試合終了直前の5分間の得点がその前の5分間の得点より下がっています。このことは最後のせり合いに負けて折角の勝敗に破れるというこのチーム独得の特徴をあらわしているようです。

(C)一試合中のシュート数

表2の右端にカッコでくくって一試合中のシュート数を示しました。順位との相関はないようで男子全体の平均は46・7、女子全体の平均は42・0であります。これは男子では77・1秒、女子では85・7秒に1回シュートを打つということを示しています。

(D)5分間毎のシュート成功率

全体の数字は表3に示します。図2には男子の3・4位、女子の1位と5位をサンプルとして示します。全体的には順位の上の方がシュート成功率が高いことは当然です。5分間のシュート数は順位と相関がなく、一試合中の総得点が順位と正相関にあるためです。しかし個々のチームについて眺めてみると効率の良い時期と悪い時期をもっています。ウォーミングアップの問題、選手のトータルの体力の問題、さらに心理的な重圧の問題などがからんでいるのでしょう。図2にとり上げた男子の3位本田の例では前半と後半のそれぞれに成功率の良い時期がみられます。一方のイーグルスは試合を通しての中間期の成功率は極度に低いのですが残りの5分間では五割以上を示しています。両チームの一試合平均得点数はほぼ同数ですから、イーグルスは一試合中の総シュート数が多いことになります。両者の比較のみでいえばイーグルスは効率は悪い攻撃をしていることになります。一試合通算してのシュート成功率は表3の右端に示していますがたしかに効率が悪く出ています。女子の方のシュート効率は順位相関関係にありますが図2に示した1位チームと5位チームでは試合の中盤でほぼ10%の成功率の差がみられます。

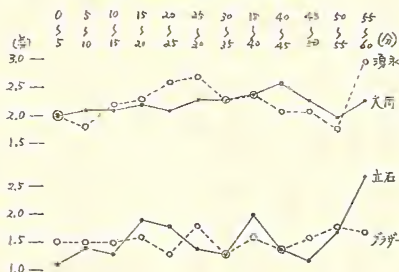
5分間毎のシュート成功率(%)(表3)

	0〜5	5〜10	10〜15	15〜20	20〜25	25〜30	30〜35	35〜40	40〜45	45〜50	50〜55	55〜60	一試合でのシュート効率
(男子一部)													
大同	59.2	56.5	57.3	58.9	55.3	57.3	52.0	66.3	65.9	54.9	52.0	52.2	56.0
湧永	52.2	46.1	54.8	62.5	68.2	59.2	64.5	61.0	63.1	57.3	51.8	65.2	56.7
本田	39.9	44.4	50.1	63.9	42.9	46.7	42.4	40.2	57.1	54.0	49.7	46.6	46.1
イーグルス	44.9	44.1	51.7	44.4	44.5	35.3	35.1	31.8	44.6	38.4	35.4	54.4	40.2
日新	21.2	46.7	41.4	44.9	51.9	43.0	43.7	54.3	41.3	44.3	36.1	46.9	42.8
三陽	42.8	26.9	37.3	39.2	44.0	38.3	45.4	49.3	42.3	41.7	38.4	44.6	38.6
(女子一部)													
ジャスコ	46.2	45.9	39.5	55.2	53.5	50.6	52.9	54.0	50.8	50.0	53.1	57.1	43.8
立石	39.2	41.9	42.5	51.2	55.9	39.3	35.0	60.2	42.3	39.6	45.9	64.7	38.4
ブラザー	38.0	38.4	42.6	49.7	40.0	48.3	33.2	39.8	36.2	39.4	46.9	51.0	37.1
ビクター	31.0	40.2	45.8	41.9	45.1	23.0	51.3	41.4	44.0	35.2	52.5	36.3	36.9
日立	36.3	41.4	42.0	34.9	43.7	35.4	38.9	34.2	51.0	41.6	41.9	40.4	36.4
大崎	36.7	37.4	33.1	53.1	38.7	29.5	26.0	46.0	40.4	41.5	48.3	48.3	35.8
北国	26.9	35.3	28.2	21.7	38.9	42.0	29.3	24.5	27.2	26.3	30.3	30.3	25.6

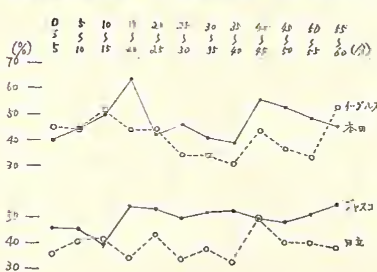
以上大雑把に日本リーグの記録用紙から日本のハンドボールゲームの数量化をしてみて内容の分析を行ってみました。いつの試合でも記録席の係になった人は本当に真剣に細大もらさず記録しようと努力しています。しかしその記録が以降の競技力の向上に使用される頻度が非常に小さいのです。個々人の成績の分析については各チームごとに行うべきものでしょうが全国大会レベルの大きな流れ、傾向については何らかのデータ処理機構が必要だと思います。今回は全く私的な立場から(I)(II)(III)と三回にわたって分析した結果を皆様と一緒に考えてきたわけです。今後もチャンスがあれば『この愛すべきハンドボール』のために良かれと思い草稿することにします。(おわり)

新井 節男
竹中 晃三

5分間毎の得点数(図1)



5分間毎のシュート成功率(%)(図2)



プレス・ルーム ＜35＞

杉　山　茂
――――(ＮＨＫ運動部)―

■アジア大会に万全の構えを

インドのニューデリーで開かれる第9回アジア大会まで、あと9カ月になった。

ハンドボール界の人には、これまで縁遠かった大会だが、今秋、初めて男子ハンドボールが実施されることになり、身近かな存在となった。

ところが、思いのほか、関係者の関心がうすい。

五、六カ国ぐらいしか参加しないのではないですか、こんな声さえ耳にする。

とんでもない、と私は思う。ざっと数えても十カ国の参加は固い・インドの組織委員会は、十二カ国を予定しているそうだが、場合によっては、それで納まり切れないのではないだろうか。

アジアのハンドボール界は、日本の人たちが、〝世界〟ばかりに、ヨーロッパばかりに目を向けている間に、猛裂な勢いで伸びているのである。

去年の今ごろ、クウェート国際で、日本はクウェートに、不覚の一敗を喫している。

少々、レフェリングに〝地元サービス〟があったとしても、ちょっとしたことで、日本の足元をすくう力を持ちはじめた国が、アジアの中に育ってきたのだ。

初のアジア大会で、日本が、すんなり金メダルを手にできると思ったら、おお間違いであろう。

各国のアジア大会への意欲は、日本がオリンピックや、世界選手権にかける情熱以上のものがある

去年の秋、男子の世界選手権予選(東京)で、日本に敗れた韓国、中国のコーチングスタッフは「今回よりも来年のアジア大会が目標」と口を揃えた。

けして、これは負け惜しみではない。彼らを含めて各国は、それだけ〈アジア〉を大切にしているのだ。

この点で、日本のアジア大会観は、一歩も、二歩も遅れている。

もともと、日本協会のアジアに対する認識は薄く、アジア・ハンドボール連盟(AHF)が設立された時の反応も、極めて遅かった。

五年前、クウェートで第一回アジア選手権が開かれた時は、当初単独チームを派遣しようとさえしたのだ。

こうしたムードが、いぜん漂っている。

アジア大会なら、なんとかなると思って臨むようだと、痛い目に会う。

ましてや、トッププレイヤーには、めっきりなじみの薄くなっているアウトドアでのタイトルマッチだ。

強化セクションだけがやきもきするのではなく、全ハンドボール関係者がアジアへの関心を高めて欲しい。

■国際大会で80点ゲーム

外国のハンドボール・ニュースを拾っていると、時々、面白いネタにぶつかる。

最近たまげたのは、れっきとした成人の国際トーナメントで、ラグビーまがいのスコアが伝えられたことである。

86—2、72—3、69—18、61—8などというのだ。

大会は「社会主義国軍隊チーム友好大会」といい、去年の八月、ハンガリーで開かれた。

86—2の試合は、ソ連—アフガニスタン戦で記録されたものだがアフガニスタンに、ハンドボールチームがある、などという話は、ついぞ聞かなかったから、極めて最近、ソ連あたりの肝いりで活動が始まったのだろう。

69—18はキューバ—モザンビーク戦で、進境いちぢるしいキューバが、これまた、球史の浅いモザンビークに、容しゃのないシュートの雨を降らせた。

72点をあげたのは東ドイツだが、ソ連にしても東ドイツ、キューバにしても、ナショナルチームの主力選手は、ほとんど軍隊所属で、役らが、存分の力を発揮すれば、生まれたてのチームなど、ものの数ではあるまい。

全日本男子の東嘉伸コーチに聞くと、「共産圏の代表チームは公式大会ではどんな相手にも、力をゆるめない」そうだ。大破することが、無言の刺激を与え、今後への発奮を促す〝友好〟という論理も、たしかにあろう。

それにしても、大変なスコアでモノ好きの私など、こういう試合にぶつかり、スコアシートを保存しておきたいものだ、などという気になる。

ついでながら、私の知っている世界の最多スコアは、四年ほど前にオーストリアの「少女リーグ(14〜16才)」で記録された93—1という試合である。

そして、この結果を伝えた専門誌の一節がいい――「両チームのGKがなにもしなかった試合」。

国内の得点記録では、男子が66点(早大66—8明正ク・40年6月)女子が64点(田村紡64—1蕨野高・41年11月)というのを、私は〈最多〉としてメモしてある。

全国大会で、一方が60点を越すケースなど、めったになく、記録が出るとすれば、ローカル大会ということになる。

ここにあげた数字を上廻るものがあれば、ぜひお教え願いたい。

ついでのことながら、ハンドボール界は、もう少し〈記録〉や〈データ〉に注意を払って欲しい。

これは、日本協会、地方協会、各連盟すべてへの提言である。

フットワークはフォーメーションから生まれます。
だれが駆けても、

シティは、スポーツマン。

ライヴ・ビークル「シティ」

HONDA®



シティのいちばんライヴな遊び友だちです。
トランクをガレージにしてしまった、
モトコンポは、トラバイ(トランクバイク)。

モトコンポ





株式会社デサント

いくつもの
勝利をかさねて、
神話が生まれた。

世界のビッグゲームで、幾多のドラマを生んできたアディダス「ハンドボールウェア」。スポーツ科学に裏づけされた機能性。むだな飾りを排したアクションのためのデザイン。だから、鍛えぬかれた肉体であるほど、それは美しい。

アディダスハンドボール専用ウェア

adidas®
HANDBALL WEAR
PRODUCED BY DESCENTE UNDER ADIDAS LICENSE

molten®



MT3 検定球3号
●検定球●天然皮革



ごらんください 独特のリブ形状とパネル間段差。この"32面体ノンスリップ構造"で確かな手がかりをつくりだしたモルテンハンドボールは、さらにナイロン糸巻構造をほどこし、すばらしい耐久性、真球性をも実現して、日本ではじめて国際ハンドボール連盟(I.H.F.)公認を獲得。ハンドボーラーの圧倒的な人気と信頼を集めています。

●日本ハンドボール協会検定球(J.H.A.)　●国際ハンドボール連盟公認球(I.H.F.)

「手がかり」が、見えた！

独自の32面体
ノンスリップ構造で、圧倒的人気を誇るモルテンハンドボール

モルテン
ハンドボール

モルテンゴム工業株式会社
本社　広島市西区横川新町1番8号 〒733
☎(082)292－1381(代)

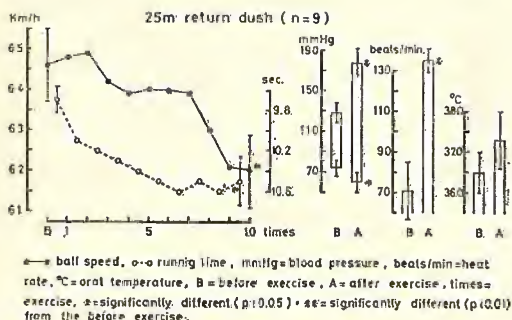


図9　25m往復走の影響

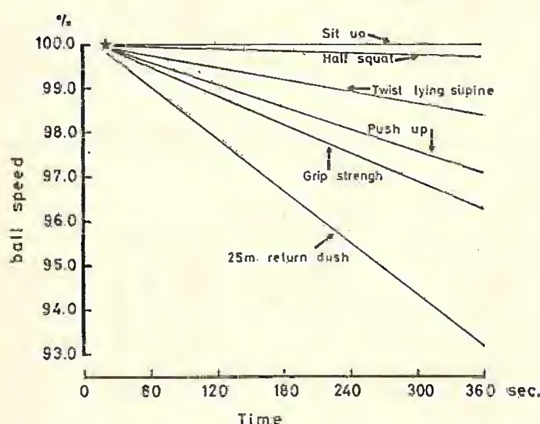


図10　対照テストの成績を除去した各種運動負荷テストの球速推移（横軸は試行回数とみて良い）

(8)　運動負荷なしテスト（対照テスト）

試行間隔を20秒とした運動負荷なしテストでの球速の推移のは試行回数ごとに増加する傾向を示し，最高値を示した8試行目の値は運動前値に比べて2.4％の球速増加であった（図8参照)。

以上の成績から運動負荷テストの試行回数増加に対応して有意に球速の低下傾向を示したのは25m往復走のみであったが，注目すべきこととして運動負荷なしの対照テストでの球速漸増傾向があげられる．すなわち，1試行における5投づつの投球そのものがW-up効果をもつと考えねばならない．この影響を各運動負荷テストの成績から除去するため以下の操作を行い図10を求めた．各種運動負荷テスト10試行に要する運動時間と投球時間の合計を横軸にとり，運動前球速を100％とし時間毎（試行毎）の球速の推移から回帰直線を求め，これより対照テストの変化分をそれぞれ差し引き，運動前値を同一100％レベルに合成した．この図で明らかにされたことは動的な下肢運動を主体とする走運動を筆頭として，前腕系運動，上腕系運動，体幹部捻転運動は球速低下への影響を示すのに反して，静的な下肢運動，体幹部屈曲運動はほとんど球速に影響をおよぼさないということである．

各図の説明は図9に示した通りであり，球速の運動前値と10試行目の値に示した縦線は標準誤差である．また図中に示した血圧，心拍数，体温の変化については考察するスペースがないが，被験者の運動負荷テストの最大努力を示す根拠として提示した．

ま と め

本実験でみられた繰り返しての局部的運動による疲労，W-upおよび連続球20投げが球速に与える影響は数％にすぎなかった．一般大学生を対象としてW-upの遠投距離への影響をしらべたMichacl, E. et al[3]の成績でもその変化率は3.7％であり，今回の対象が投げ技術に習熟した選手であることを考慮に入れるとその変動幅は容認しうる程度のものと考えられる．本実験で明らかになったキック力を含む下肢筋力，前腕上腕肩胸部の筋力，体幹部の捻転性筋力の球速への関与度は先述の部分的不動化による成績[1),2)]と類似性をもつものと考えられる．ハンドボール競技でのスタンディングオーバースローに関してはこれらの部分の重点的強化および適度なウォーミングアップが球速増加のための基本的な要因であることが確認された．

参 考 文 献

1) Miller, D.L.," Body segmental contributions to sport skill performance : Two contrasting approaches" Res. Quart., 51, 219—233, 1980.

2) Peterson, M.W., "The segmental components in skilled baseball throwing (master thesis, University of Illionis at Urbana-Champaign, 1973)" Microform Publications, 1976.

3) Michael, F., Skubic, V. and Rochelle, R., "Effect of warm-up on softball throw for distanec" Res. Quart., 28, 357—363, 1957.

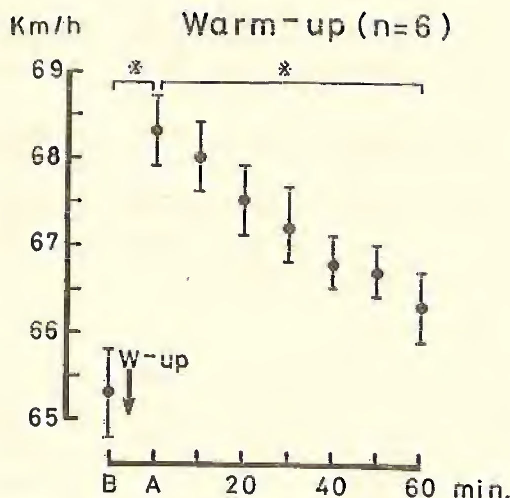


図2　ウォーミングアップ前後の動向

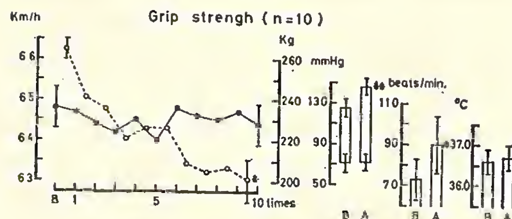


図3　グリップ運動の影響

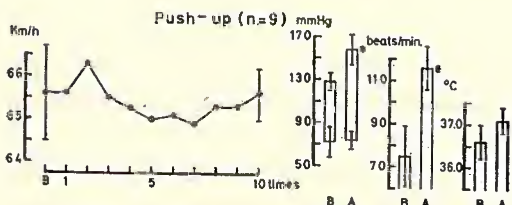


図4　腕立伏臥肘屈伸運動の影響

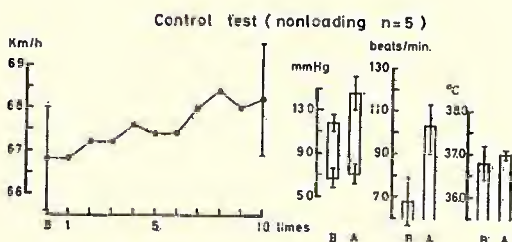


図5　上体起し運動の影響

たが有意ではなかった（図4参照)。

(c)　上体起し運動（体幹部屈曲)

両膝90度屈曲の仰臥位によりの上体起しを1秒1回のテンポで10回行った。ここでは図5に示す如く8試行目

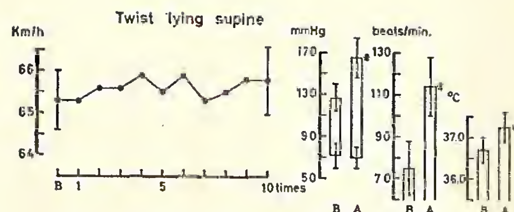


図6　捻り腹筋運動の影響

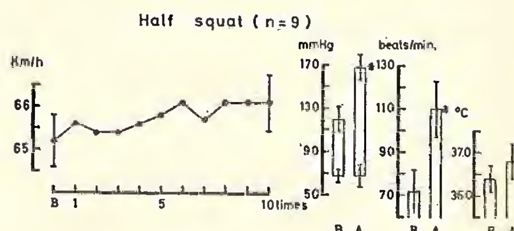


図7　ハーフスクワット運動の影響

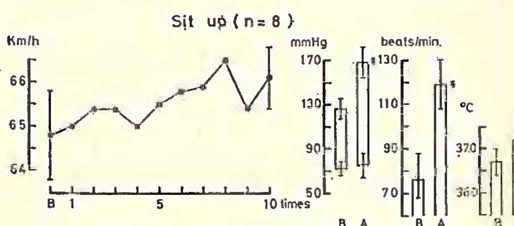


図8　運動負荷なしテスト

迄球速は漸増傾向を示しその値は運動前値(b)に比べて1.7km/h の増加であったが有意ではなかった（図5参照)。

(d)　捻り腹筋運動（体幹部捻転)

上半身仰臥位で膝を伸長し腰部で90度に折りまげた下半身を腰を中心として左右に捻転する運動を2秒1回のテンポで行った。このテストでの球速の増減は0.6km/h以内であった（図6参照)。

(e)　ハーフスクワット運動（下肢静的)

被験者とほぼ同体重者を肩車し両膝を¼屈伸する運動を1秒1回のテンポで行った。ここでは試行では毎に球速の漸増傾向がみられ，8～10試行目運動前値より 0.9 km/h の増加を認めたが有意の差ではなかった（図7参照)。

(f)　25m往復走（全身運動・下肢キック力)

全身運動負荷として25m直線の往復全力疾走を行った。図9に示した如く走行速度，球速ともに有意に低下を認めた。球速は4～7試行目で運動前値より0.7km/h 低下し，8～10試行目ではさらに低下を示した。10試行目の値は運動前値の96%の球速であった（図9参照)。

結　論

今回の体力トレーニングに対する心機能・形態への影響は走力負荷（容量負荷）の影響が大であった。また，体力トレーニングにより心予備力の増大効果が示唆された。

参　考　文　献

1）山地啓司，体育学研究，18巻5号，277—286頁，昭和49年，

2）第37回日本循環器学会，心機能に関する諸指標の現状，昭和48年．

3）COHEN, J. L. etal, Am. J. Cardiology, vol. 45, 959—965, 1980.

＜5＞ ボールスピードに対するウォーミングアップと局部的運動負荷の影響

本研究班はボールスピードを向上させるためのウォーミングアップ(W-up)の方法をさぐるために，その基礎要因である身体各部の投げへの関与度を比較的限局された身体部分の繰り返し運動より検討した。オーバースローに関与する身体分節を調べた従来の部分的不動化による成績をまとめた Miller D. I[1] は手ばなされた時の球速を約50%ははじめのステップと体幹部の回転により，残りの約50%は上肢系の働きであることが一致した考え方であるとし，Peterson M. W.[2] は球速への分節寄与率を脚と腰が37%，胴体と肩の回転が15%，腕が24%，手が24%で報告している。本研究では本競技に習熟した選手を対象として繰り返しての局部的運動の球速への影響度をしらべた。

対象と方法

被験者は1日3〜3.5時間の練習を週6日間続けている体力的に優れた女子実業団チームの選手10名である。球速測定は Decateur Electronics 社製スピードガン（FCC DATA TYPE RA-GUN）を一部改造して用いた。投法はスタンディグオーバースローに統一した。測定前のW-upは跳躍系運動180秒，腹背筋系運動200秒，下肢筋力系200秒，上肢筋力系200秒，持久走10分および中長距離パス練習5分の計約30分間である。

成　績

① 投球間隔をかえた連続20投時のボールスピード

球速に対する投球間隔の影響をしらべ，最も安定した時間間隔を求めるため10秒，5秒，2.5秒の投球間隔で20球の連続投げを行った成績を図1に示した。各投球間隔ともに第1投と第20投との間に有意の差はみられなかったが10秒では増加傾向が，2.5秒では減少傾向がみられ5秒ではほぼ同じレベルにとどまった。以下の球速測定では5秒間隔の5投が適切であると判断し，各回の球速は5投のベストスコアを採用することとした（図1参照）。

1）関西学院大学　2）大阪府立大学　3）大阪薬科大学　4）ワクナガ薬品

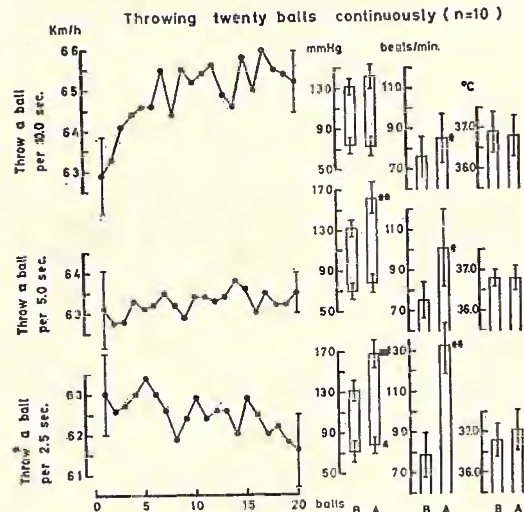


図1　異った時間間隔での連続20投

② ウォーミングアップ前後の球速の動向

練習開始前，W-up（30分間）直後，その後10分ごとに60分後迄の球速の動向をみた。練習前の値 65.3km/h が W-up 直後には 68.3km/h と 4.5%の向上を示し，その後の時間経過による球速の推移は図2に示した通りであった。これより以下の運動負荷テストは W-up 直後より開始することとした（図2参照）。

③ 局部的運動負荷テストの影響

テストはまず運動負荷前に5秒間隔の5投を行い，各運動負荷直後に同様の5投を行うことを1試行とし10試行それぞれの運動直後の球速の推移をしらべた。

(a) グリップ運動（前腕）

運動負荷は1秒間1回のテンポで積算式握力計を全力で握りしめる運動で10回の総計をしらべた。成績は図3の通りで10試行目の作業量は1試行目に比べて有意に低下したが，球速はほぼ同じレベルを維持した（図3参照）。

(b) 腕立伏臥肘屈伸運動（上肢）

通常の腕立肘屈伸運動を1秒1回のテンポで10回行った。2試行目を除いて7試行目迄球速の低下傾向を示し

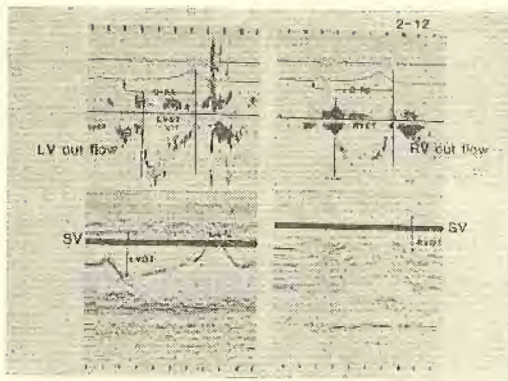


図2

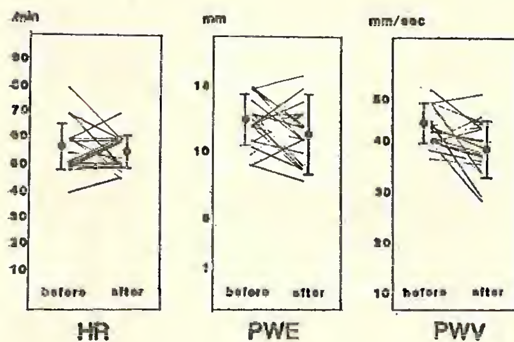


図3

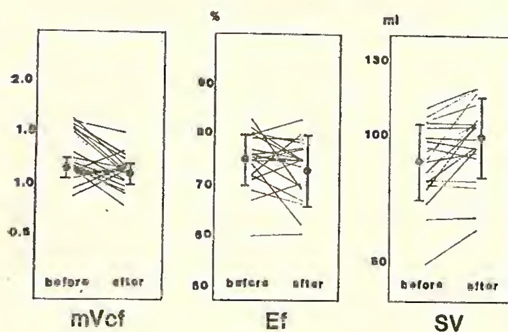


図4

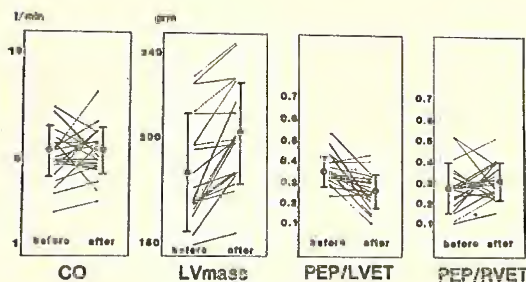


図5

の増加を示している(図6)。これらの中で心筋重量の増加の著しいものは1年生が5名中4名，2年生は3名中2名，3年生以上では12名中4名であり，明らかに1年生の変化が大である。また，1年生，2年生の変化の少ない者は，トレーニング前の値がすでに大であった。⑨PEP/LVET は前が 0.35±0.07 で後が 0.26±0.08 を示し，26% (P<0.01) の減少を示す (図6)。⑩PEP/RVET は前が 0.28±0.12 で後が 0.31±0.09 であった。差は10%だが有意差はなし (図6)。⑪EDVは前が 120.1±19.1ml で，後が 135±22.6ml で，12% (P<0.01) の増大である。⑫LVPWth と IVSth は変化がなかった。⑬12分間走は前が 2963.4±149.9 メートルで，後が 3053.4±187.5メートルと10%の上昇である。⑭ボールスピードは前が 62.3±4.59km/h が後には 67.8±3.08km/h で8%の上昇を認めた。⑮12分間走と LVmass の関係は $y=0.139x7.6089$, $r=0.50$ と粗な相関を認める。ボールスピードと LVmass との間に相関はない。

考　察

今回の20名の選手に対する結果から，安静時に心拍数の変化の少ない状態で左心機能を表わす PWE, PWV, mVcf, Ef PEP/LVET などは低下していた。HRは，ほとんど SD におさまっているが，前に多かった者が後では SD 内に入っている。これは，運動負荷中のデータが今回の研究では得られていないが，トレーニングによる予備力の増大を示していると考えられる。SVがある程度増加しているにもかかわらず，心拍出量が変化なかったのは，HRが減少傾向にあったことによる。IVSth, LVPWthは変化がないのに比して，EDV，LVmass の増大はトレーニングによる左心内腔の拡大を示し，また12分間走と LVmass が，粗ながらある程度の相関があることは，インターバル走力負荷が左心に影響を与えたことを示唆している。しかも，1年生で LVmass の増大があり，2年生，3年生になるに従って増大する者が減少することも，やはり今回のトレーニング効果を表現していると考えられた。走力負荷(容量負荷)の影響が比較的はっきり出てきているのに対し，筋力負荷(圧負荷)を示している筋力やパワーと相関を示しているボールスピードと LVmass では相関がない(阿部論文参照)。今回のトレーニングでは筋力負荷の影響は末梢の四肢筋の変化を示したのみであり，走力負荷が心機能や形態の変化をきたしたことが判る。筋力負荷が長期間つづいた時には IVSth, LVPWth の肥厚をきたすことも考えられる。PEP/RVET は増大傾向であるが統計学的には N. S. であり，トレーニングの右心室におよぼす態度については，今後さらに検討を加えたいと考えている。

昭和55年度トレーニングドクター群報告書より③

＜4＞ ハンドボール女子選手の体力トレーニング処方に関する研究

――心エコー図法によるトレーニング前後の心機能・形態の検討――

はじめに

ハンドボール女子選手（国体優勝チーム）に対する体力トレーニングの前後における心機能および形態上の変化を心エコー図法を用いて検討した。

対象ならびに方法

対象は18才から23才までのハンドボール選手，20名である。ハンドボール選手歴は1年生が5名2年生が3名，3年以上が12名である。体力トレーニングの処方は，(1)走力負荷はトレーニングの開始前に12分間走を計測し，以後80メートルの全力疾走10本を30秒のインターバルをおいて施行した（3回/週)。漸次負荷量を増加し，80メートル全力疾走を15本として12週間行った。また，このトレーニング以外ハンドボールの練習を一日に4時間行っている。12週間後の12分間走は平均で10%の増加を認めた。(2)筋力負荷は阿部論文・isotonic と isokinetic のトレーニング効果を参照。

心エコー図の測定は安静仰臥位で上記トレーニング負荷前と12週間の負荷後に施行した。装置はAloKa SSD-910型，記録は Aloka 91・Z を用いた。探触子は直径10 mm, 2.25 MHz, 平面振動子とドプラ専用振動子（13ϕ, 3MHz）を使用した。記録は左室，僧帽弁，大動脈弁を認める方向で各々行い，最後に左室流出路と右室流出路における駆出血液の流速を，ドプラ法を用いてサンプリングした（図 2,3)。左室拡張末期容量（EDV）および心室中隔厚（IVSth）と左室後壁厚（LVPWth）を測定した。左室後壁の振幅（PWE)，平均左室壁収縮速度（PWV)(図1)，平均左室内周短縮速度（mVcf)，駆出率（Ef)，一回拍出量（SV)，心拍出量（CO；Gibson の式，$Ls=4.18+1.14Ds$, $Ld=5.90+0.98Dd$, $V=\pi/6.LD^2$によった)，左室心筋重量（LVmass；$1.04\ [(Dd+PWth+IVSth^3d-D^3]-14$によった)，Weissler index (PEP/LVET,P EP/RVET)をもとめた。ETはドプラ法によった（図 2, 3)。

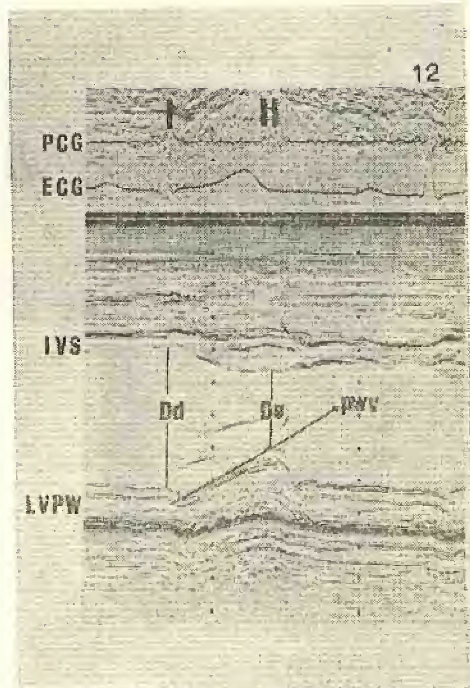


図1

結　果

①心拍数（HR）はトレーニング前は 57±9.4/min トレーニング後は 25±6.5/min であり，有意な差はみられなかった（図 4)。②PWE は前が 13.4±2.0mm で，後は 12.5±2.7mm であった。その差は7%の減少を示していた（図 4)。③PWV は前が 44.1±5.3mm/sec, 後は 38.9±7.4mm/sec であり 12%（$P<0.05$）の減少を示している。④mVcf は前が 1.33±0.24 で，後が1.26±0.22と6%の減少（図 5)。⑤Ef は前が75±5.3%，後が 73.5±6.5%と12%（$P<0.05$）の減少を示している。⑥SV は前が 89.9±15.1ml で，後が98.8±6.5% と 9%の増大を示すが（図5)，⑦C.O. は前が 5.4±1.2l/min，後が 5.4±1.1l/min で変化なしであった（図6)。⑧LVmass は前が 184.7±2.8grm であるのに対して後は，203.3±24.3grm と10%（$P<0.05$）

1）自治医科大学臨床病理機能　2）自治医科大学体育科　3）星薬科大学　4）日立栃木KK

テーマは「人間と機械」
OMRON

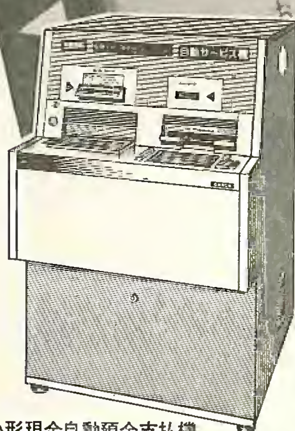


人間と機械との対話。

機械化、無人化がすすみ、人間と機械との関わりあいが深まるにつれ、より扱いやすく、より親切な機械の開発が望まれてきました。目から、耳から、人間との対話をはかろうとする試みがそれです。

すっかりおなじみになった銀行の機械化コーナー。そこでは、CRTを採用した操作案内で、きめ細かなメッセージをおとどけしている支払機や預金機が。レストランでは、表示・レシートをもカナ文字ででてくる電子レジスタが…。

このように、オムロンは"人間と機械との対話"を推し進めながら、その新しい歴史をつくっています。



OMRON小形現金自動預金支払機

預金・支払・両替・記帳・残高照会…など、目的にあわせて、CRTでわかりやすく操作案内。だれもが間違いなくスムーズに使いこなすことができます。





OMRON電子レジスタ591-IRC

価格だけでなく、カナ文字で品名をも表示、さらにレシートにも同じカナ文字で印字。明瞭で気もちよい会計が行なえます。



立石電機株式会社
〒616京都市右京区花園土堂町10
TEL075(463)1161大代

「いい音」ビューティフル。

自由に気ままに楽しもう、おしゃれなミニカセットレコーダー。

新開発DNSSテープヒスノイズカット回路内蔵。
デジタル選曲機構装備。メタルテープ対応。

小さなボディながらもワイドなステレオサウンドが楽しめる《ステレオミニ6600》。2つの9.2cmスピーカーが叩き出す4.6W(2.3W＋2.3W、EIAJ/DC)のハイパワーは、豊かなステレオ臨場感を再現します。また曲の頭出しに便利なデジタル選曲機構や、テープ再生中に曲間および曲間に相当する低録音レベル時の耳ざわりなテープヒスノイズをカットする新開発DNSS(ダイナミック・ノイズ・サプレッション・システム)ノイズカット回路を採用。しかもメタルテープ対応ヘッドを搭載しています。

●AM放送の同調がしやすい周波数間隔を広げたロングスケール採用 ●テレビの1、2、3チャンネルが聴けるFMワイドバンド(76〜108MHz)採用 ●FM局間ノイズをカットするFMミューティング機能つき ●フルオートストップ機構 ●ソフトイジェクト機構 ●ACアダプター付属

●9.2cmスピーカー×2 ●実用最大出力4.6W(2.3W＋2.3W)EIAJ/DC ●3電源/DC:9V(単2×6)、AC:100V50/60Hz(付属ACアダプター使用)、カーバッテリー:別売りカーアダプターD-72使用 ●大きさ幅41.0×高さ13.3×奥行7.3(cm) ●重さ2.5kg(乾電池含む) ★キャリングケース(別売りL-6600 ¥4,000)もございます。

パディスコ6600
ステレオ ミニ

TRK-6600 ¥44,800



品質を大切にする〈技術の日立〉

RADIO CASSETTE RECORDER

HITACHI



―― 生活と技術をむすぶ ――

日立家電販売株式会社

〒105 東京都港区西新橋2 15 12(日立愛宕別館) TEL(03)502-2111

ご購入金額から頭金を差引いた金額が1万2千円から100万円までの場合日立のクレジットがご利用いただけます。

●商品のお問い合わせ、クレジットのご相談、カタログのご請求はお近くの日立の家電品取扱店へどうぞ。★日立カセットレコーダーで録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。★日立カセットレコーダーには保証書がついています。ご購入の際には必ず記入事項をご確認のうえ、お受取りになり、大切に保存してください。

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』 第二〇五号
昭和四十年六月□日 第三種郵便物認可
昭和五七年二月二十五日 印刷
昭和五七年三月一日 発行
東京都渋谷区神南一ー一ー一
電話代表(467)七〇九七
振替東京六ー五八三四八番
編集兼発行人 荒川清美
定価三百五拾円
(年間購読料三千三百円)



ストップ&ジャンプ自在。

グリップ力抜群のニューソール装備、新製品〈スカイハンドスペシャル〉

アシックスタイガーの新製品 スカイハンドスペシャル はストップ&ジャンプが自在にできるハンドボール専用シューズです。
写真の底意匠にご注目ください。複雑なトレッド(溝)をソール全面に刻み込んでいます。これは、ハンドボール特有の、多角的な動きに対応するためで、とくに拇指球下のリング状意匠はグリップ力を飛躍的に高めます。このため、選手は思うようにストップでき、また思うようにジャンプすることができます。
●甲被はステア表革と銀付ベロアの2タイプ。●独創のカップソールは甲被を食わえ込む設計で、足ブレを防ぎます。●大型ヒールカウンターはカカトをガッチリ保持し、選手の動作能力を高めます。
●軽さ、クッション性も卓越。
ストップ&ジャンプの スカイハンドスペシャル で栄光をつかんでください。

asics TIGER®
Handball Shoes

スカイハンド® スペシャル

スカイハンド スペシャル(THH705) **NEW**
●甲被はステア表革(ホワイト)、銀付ベロア(レット、ロイヤルブルー)、裏地はナイロン。●アウターソールはラバーのカップソール。●ロイヤルブルー×ホワイト、ホワイト×レット、レット×ホワイト。●サイズ 22.5~28.0cm
標準小売価格 ¥12,000